メコン河水系サンボール地点
地質調査試掘坑工事日報

JICA LIBRARY
J 1155305 [4]

1963－3

株式会社 間 組

メコン河水系サンボール地点地質調査試掘坑工事日報 元治・三 間組

JICA
100
617
KE
BRARY

SC

1155305 [4]

右岸

NO	位置	標高 m	方向	掘進長 m	地質	備考	図
AT-1	AT.2-100	22.00	垂直	5.00		発電所地点	
2	NO.7+1	22.00	〃	5.00		〃	
3	NO.10-10	21.60	〃	3.60		〃	
4	NO.11+30	20.60	〃	3.90		〃	
BT-0	IP.1 S100	20.80 21.30	(アリズカ)〃	2.70		洪水吐地点	
1	B1 S100	23.00	〃	2.50		〃	
2	B2 S100	20.00	〃	3.00		〃	
3	B3 S100	19.00	〃	3.30		〃	
GT-1	NO.41-10	28.90	〃	5.20		ダム軸	
2	NO.51-10	28.50	〃	5.00		〃	
3	NO.59+10	27.00	〃	5.00		〃	
4	NO.66+12	24.00	〃	4.00		〃	
5	NO.76+14	23.40	〃	5.00		〃	
6	NO.86+33	25.40	〃	5.00		〃	
E-1	NO.15+10	20.80	〃	0.70		〃	
2	NO.21-30	20.60	〃	2.90		〃	
3	NO.25+18	18.40	〃	3.50		〃	
4	IP.2-3	29.00	〃	4.55		〃	
5	NO.103+20	30.30	〃	3.75		〃	
6	NO.121-25	31.20	〃	4.55		〃	
計	20本			78.05			

メコン河水系 サンボール地点

調査立坑一覧表

4枚1内其1

承認	審査	製作( )
	年月日	図番

図

右岸

NO	位置	標高 m	方向	掘進長 m	地質	備考	図
E-7	NO121-25	31 20	平山	3 60		タム軸	
8	NO130-20	31 10	〃	4 80		〃	
9	NO141-35	33 70	〃	3 50		〃	
10	NO149-25	36 20	〃	4 35		〃	
11	NO157+25	34 90	〃	3 00		〃	
11	NO157+30	34 90	〃	1 10		透水試験 補足坑	
12	NO169-5	35 40	〃	3 20		タム軸	
13	NO179-5	35 90	〃	2 80		〃	
14	NO189+20	36 20	〃	5 05		〃	
15	NO199-5	37 70	〃	5 00		〃	
16	NO209-5	37 30	〃	4 60		〃	
17	NO219+15	38 30	〃	3 45		〃	
18	NO229-5	40 60	〃	4 20		〃	
19	NO239-5	41 70	〃	3 95		〃	
20	NO249-5	43 40	〃	3 50		〃	
21	NO259-5	44 30	〃	3 70		〃	
22	NO266-5	45 30	〃	4 05		〃	
23	NO270+5	45 90	〃	2 95		〃	
H-1		22 00	〃	4 60		桑原山	
2		22 00	〃	2 70		〃	
計	20本			74 10			

メコン河水系サンボール地点

調査立坑一覧表

4枚/1/1其/2

承認	審査	製作( )
	年月日	図番

図

右岸

NO.	位置	標高 m	方向	掘進長 m	地質	備考	図
H-3		22.00	垂直	5.00		原石山	
4		23.00	〃	2.20		〃	
5		22.00	〃	2.50		〃	
6		20.00	〃	3.60		〃	
7		22.00	〃	1.20		〃	
8		25.00	〃	3.50		〃	
9		19.00	〃	2.90		〃	
10		23.00	〃	3.20		〃	
11		24.00	〃	3.75		〃	
12		21.00	〃	1.50		〃	
13		19.00	〃	1.50		〃	
14		21.00	〃	3.30		〃	
15		20.00	〃	3.70		〃	
16		22.00	〃	3.60		〃	
17		19.00	〃	2.80		〃	
RQ-2-1			〃	3.00		〃	
2			〃	3.00		〃	
3			〃	3.70		〃	
4			〃	3.20		〃	
5			〃	3.35		〃	
計	20ヶ			60.50			

メコン河水系 サンボール地点

調査立坑一覧表

4 枚1内其1.3

承認	審査	製作( )
	年月日	図番

図

右岸（砂地）

NO	位置	標高 m	方向	掘進長 m	地質	備考	図
F-1				10.00			
2				10.00			
3				10.00			
4				10.00			
5				10.00			
計	5本			50.00			
右岸	合計	65本		262.65			

メコン河水系サンボール地点

調査立坑一覧表

1枚ノ内其ノ1

承認	審査	製作（　　）
	年月日	図番

図-

左岸

NO	位置	標高 m	方向	掘進長 m	地質	備考	図
E 25	NO 2 +12	22 70		5 00			
26	NO 12 -14	20 20		2 95			
26″	NO 12 -16	20 20		0 65		透水試験補足坑	
27	NO 22 +15	22 70		2 00			
27′	NO 22 +10	22 70		1 10		透水試験補足坑	
28	NO 33 +25	24 80		2 30			
29	NO 43 -7	23 80		2 90			
29′	NO 43 -13	23 80		1 10		透水試験補足坑	
30	NO 54 +3	26 40		2 70			
31	NO 65 +6	29 90		3 85			
31′	NO 65 +11	29 90		1 10		透水試験補足坑	
32	NO 75 +12	31 80		3 10			
33	NO 86 -2	31 80		1 90			
33′	NO 86 +3	34 30		1 10		透水試験補足坑	
34	NO 98 +10	34 90		4 50			
35	NO 109 -2	35 90		3 65			
36	NO 120 +20	36 40		2 00			
37	NO 132 -17	41 60		2 80			
38	NO 144 +3	43 00		1 80			
39	NO 154 -22	41 70		0 50			
計	20 本			47 00			

メコン河水系 サンボール地点

調査立坑一覧表

3枚/内其ノ1

承認	審査	製作( )
	年月日	図番

図-

左　岸

NO	位置	標高 m	方向	掘進長 m	地質	備考	図
E-40	NO165-23	41.00		2.30			
41	NO177-26	32.90		1.00			
42	NO189-26	32.10		2.30			
43	NO199-12	34.00		0.80			
44	NO209-30	35.50		0.60			
45	NO220-23	41.40		0.70			
46	NO230+36	47.40		1.20			
47	NO242-20	43.70		2.00			
48	NO253+4	42.20		3.20			
49	NO266-20	42.50		1.90			
50	NO278+16	43.30		2.70			
E-25'	NO.33+21	24.80		2.50			
26'	NO.16+5	19.50		2.60			
27'	NO.7+2	21.10		1.60			
LQ.1-1		46.00		0.85			
2		54.00		1.90			
3		58.00		1.90			
4		55.00		2.20			
5		49.00		1.70			
6		43.00		2.40			
計	20本			36.35			

メコン河水系 サンポール地点

調査立坑一覧表

3枚ノ内其ノ2

承認	審査	製作( )
	年月日	図番

図

左　岸

NO	位置	標高 m	方向	掘進長 m	地質	備考	図
LQ1-7		52.50		0.75			
8		58.00		2.20			
9		55.00		2.80			
10		52.00		4.00			
11		52.00		1.20			
12		52.00		2.30			
13		52.00		2.20			
14		43.00		2.50			
15		51.00		2.00			
16		53.00		0.50			
17		56.00		1.70			
LQ2-1		30.00		1.90			
2		28.00		1.80			
3		27.00		1.10			
4		26.00		1.20			
5		31.00		2.20			
6		31.00		2.00			
7		32.00		1.10			
計	18本			33.45			
左岸	合計	58		116.80			

メコン河水系サンボール地点

調査立坑一覧表

3枚1内其1-3

承認	審査	製作( )

年月日　　図番

図-

雑作業日報

メコン 川水系 オンキーン 地点 地質調査 坑工事設備日報

日報 No. 1 1963 1 12 (天候 晴) ～ 至 日

試験	係長	所長	担当者	課長

作業	自	至	計	作業状況その他記事
				[illegible]
				[illegible]
種 目				事務員 電工 機械工 鳶 職 坑夫 人夫(男) 人夫(女)
本 日				
累 計				

機械運転	No. 1			No. 2			No. 3			No. 4		
	自	至	計	自	至	計	自	至	計	自	至	計
本日 / 累計	本 日			本 日			本 日			本 日		
	累 計			累 計			累 計			累 計		

品 目	電力量	揮発油	軽油	重油	ガソリン	コンプレッサ油	機械油	グリース	カーバイト	ワニス
本 日	kW	ℓ	ℓ	ℓ	ℓ	ℓ	ℓ	kg	kg	kg
累 計										

施工業者名称	同 組	現場主任氏名	松吉 [illegible]	機械名 サイズ		機械名 サイズ	

36. 11. 100×20 五

課長	次長	部長	課長	担当者	担当係

メコン川水系ナンニン地点　地質調査　坑工事設備日報

日報 No. 2　1963 1 11（天候 晴）

	自	至	計	作業状況その他記事
雑作業				メコン[illegible]打合せ
				[illegible]

種目	事務員	電工	機械工	鳶	職	坑夫	人夫(男)	人夫(女)
本日	人	人	人	人	人	人	人	人
累計								

機械運転	No. 1			No. 2			No. 3			No. 4		
	自	至	計	自	至	計	自	至	計	自	至	計
本日												
累計												

品目	電力	軽油	重油	灯油	ガソリン	コンプレッサー油	機械油	グリース	カーバイト	ウエス
本日	kW	ℓ	ℓ	ℓ	ℓ	ℓ	ℓ	kg	kg	kg
累計										

施工業者称号	[illegible]組	現場主任氏名	松吉[illegible]	機械名サイズ		機械名サイズ	

メイン川水系インテイル地点　地質調査　坑工事設備日報

主任	係長	課長	副所長	所長

工事No. 9　ボーリング No. 1/2　(天候 晴)　第　号　昭和　年　月　日

自主計	作業状況その他記事
h	
	ケーシングパイプ打込み作業の後の状況
	ドリンペン径 13.2の為径変にてプルベンに向う
	プリンペン径 14/2 0号迄終了にて作業中止

種目	事務員	電工	機械工	鉱夫	大夫(男)	人夫(女)
本日	人	人	人	人	人	人
累計						

No. 1		No. 2		No. 3		No. 4	
自主	計	自主	計	自主	計	自主	計
h	h	h	h	h	h	h	h
本日		本日		本日		本日	
累計		累計		累計		累計	

品目	電力	重油	軽油	灯油	揮油	ガソリン	コンプレッサー油	機械油	グリース	カーバイト	ウニス
本日	kw	l	l	l	l	l	l	kg	kg	kg	kg
累計											

施工業者	工業労務者	現場主任氏名	機械名及サイズ	機械名及サイズ
	石井組	竹内三郎		

メコン 川水系 ナムニム地点 地質調査 坑工事設備日報

日報 No. 44 1963-1-13 (天候 晴) 所長 [illegible]

	技	師	長	技	師	主任技師	係	長
				渡辺				天[illegible]

	自	至	計	作業状況その他記事
稼働	h	h	h	[illegible] [illegible] 12-14時 14% [illegible]
				[illegible] 打合せをする

職 目	事務員	営工	機械工	鉱	坑夫	人夫(男)	人夫(女)
本日	人	人	人	人	人	人	人
累計							

機械運転	No. 1 自	至	計	No. 2 自	至	計	No. 3 自	至	計	No. 4 自	至	計
	h	h	h	h	h	h	h	h	h	h	h	h
本日												
累計												

品目	電力	重油	軽油	灯油	ガソリン	コンプレッサ油	機械油	グリース	カーバイト	ワニス
本日	kw	l	l	l	l	l	l	kg	kg	kg
累計										

施工業者名	西松組	現場主任氏名	[illegible]	機械名 サイズ		機械名 サイズ	

39. 11. 100×20 H

メコン川水系インテイル地点　地質調査　坑工事設備日報

課長　次長　係長　担当者　記事

No. 5　1966 / 12 (月曜) 曇 雨 雪

当日計	作業状況その他記事
	参考団 Ad-電源の下見に大使館技官
	後は大使公邸にてレセプションのパーティに参席(3名)
	通訳1名決定

作業

種別	事務員	電工	機械工	雑役	坑夫	人夫(男)	人夫(女)
本日	人	人	人	人	人	人	人
累計							

運転

No. 1	No. 2	No. 3	No. 4
当日計	当日計	当日計	当日計
本日	本日	本日	本日
累計	累計	累計	累計

品目	電力	重油	軽油	灯油	ガソリン	エンジン油	機械油	グリース	コーパル	ワニス
	kw	l	l	l	l	l	l	kg	kg	kg
本日										
累計										

業務主任者	氏名	機名	機名
現場	小谷諭旭	ナシ	ナシ

地点　　地質調査　坑口掘鑿日報

No. 2　　昭和 39 年 7 月 1 日

時	作業	備考
8	作業開始	
9		
10		
11		
12	昼休	
13		
14		
15		
16	作業終了	

種別	人員	摘要
坑夫	3	
大工		
雑夫		
計	3	

使用火薬	数量	摘要
ダイナマイト	2	
黒色火薬		
計	2	

雷管	数量	摘要
瞬発	2	
延時		
計	2	

導火線	数量	摘要

掘進	数量	摘要
本坑	1.5 m	
支坑		
計	1.5 m	

支保工	数量	摘要

覆工	数量	摘要

排水	数量	摘要

通気	数量	摘要

運搬	数量	摘要

軌道	数量	摘要

電気	数量	摘要

機械	数量	摘要

工作物	数量	摘要

災害	数量	摘要

雑	数量	摘要

備考	数量	摘要

記事
午前 8 時より作業開始、ダイナマイト 2 本使用して 1.5 m 掘進した。
午後 4 時作業終了。

検査	検査

メフン川水系トンネル地点　地質調査　坑工事設備日報

作業 No. 7　1963 / 12　(火曜)　第　班長

作業	自	至	計	作業状況その他記事
				主に坑口付近で整地
				一部、ターンバックに土砂を積込み

作業	種別	事務員	電工	鉄砲工	鉱夫	人夫(男)	人夫(女)
	本日						
	累計						

機械運転	No. 1 自	至	計	No. 2 自	至	計	No. 3 自	至	計	No. 4 自	至	計

機械運転												
	本日			本日			本日			本日		
	累計			累計			累計			累計		

出炭	電力	重油	軽油	灯油	ガソリン	エンジン油	変速油	グリース	ターバイトウエス
本日	kWh								
累計									

作業名	坑口	現場名	土工事他	機械名		機械名	
工事名		氏名		ナシ		ナシ	

メコン　川水系　トンネル地点　地質調査　坑工事設備日報

日報 No. 8　1965年 1月 17日（天候　）第　工区

課長	係長	担当者

作業状況その他記事	至	計
次第別紙		
本日作業終了後ベンチ発破		
本日ベンチ発破		

種別	事務員	電工	機械工	鉄筋工	坑夫	大人(男)	大人(女)
本日	人	人	人	人	人	人	人
累計							

坑内	No. 1		No. 2		No. 3		No. 4	
	自	至　計	自	至　計	自	至　計	自	至　計
掘進								
	本日		本日		本日		本日	
	累計		累計		累計		累計	

自	至	電力	電灯	軽油	灯油	ガソリン	コンプレッサー	発電機	グリース	カーバイト	カニス
	本日	kw	l	l	l	l	h	h	kg	缶	缶
	累計										

施工業者	名称	現場主任氏名	ゴム	注	注	注	鉄筋	名称	名ズ

メラン 川水系 ナンバ地点 地質調査 坑工事設備日報

支店長	次長	営業課長	現場係

報 No. 9 1963 年 12 月 日 天候 晴

作業状況その他記事

[illegible] 宿泊 [illegible]

[illegible] 宿泊 人と一緒に [illegible]

[illegible] 2泊 [illegible]

種別	事務員	電工	機械工	機械夫	人夫(男)	人夫(女)
本業	人	人	人	人	人	人
兼業						

No. 1	No. 2	No. 3	No. 4
自 至 計	自 至 計	自 至 計	自 至 計

	No. 1	No. 2	No. 3	No. 4
本業	日	日	日	日
兼業	計	計	計	計

品目	重油	軽油	灯油	ガソリン	ロープ	鉄線	抽	アース	カーバイト	ワニス
本業	kw	ℓ	ℓ	ℓ	ℓ	ℓ		本	個	缶
兼業										

業者	現場主任名	機名
元請	[illegible]	[illegible]
下請	[illegible]	機名

36. 11. 100×20 H

水力 上水系 ボーリング地点 地質調査 流工事設備日報

課長 | 係長 | 担当 | 係員

日報 No. 10 昭和 32 年 7 月 19 日 (天候) 現在

作業状況

種別 | 当日 | 累計
本系
枝系

作業状況その他記事

雪渓 海辺 高田 に伴って工事終了

次試工 1カ所 高田

従業員

種別 | 当日 | 累計
本系
枝系

事務員 人 | 電工 人 | 機械工 人 | 鉱夫 人 | 人夫(男) 人 | 人夫(女) 人

機械運転

No. 1

種別 | 当日 | 累計
本系
枝系

No. 2

種別 | 当日 | 累計
本系
枝系

No. 3

種別 | 当日 | 累計
本系
枝系

No. 4

種別 | 当日 | 累計
本系
枝系

消費品

品名 | 当日 | 累計
本系
枝系

電力 kw | 燃料 油 ℓ | 潤滑 油 ℓ | ガソリン ℓ | コンプレッサー油 ℓ | 機械油 ℓ | グリース kg | カーバイト kg | ウニス kg

工事

工事番号 | 現場名 | 主任氏名

ナルス 施工 | 設計 | 名称 | 名称

ダム 用水系 インバート地点 地質調査 先工事設備日報

日報 No. 11 1963 1 22 (天候) 気温 ℃

課長	係長	主任	係員

作業

自	至	計	作業状況その他記事
h	h	h	

種目	事務員	電工	機械工	運転	普通人夫	特殊人夫(女)
本日	人	人	人	人	人	人
累計						

機械運転

No. 1			No. 2			No. 3			No. 4		
自	至	計	自	至	計	自	至	計	自	至	計
h	h	h	h	h	h	h	h	h	h	h	h
本日			本日			本日			本日		
累計			累計			累計			累計		

品目	電力	重油	軽油	灯油	ガソリン	コンテンで油	機械油	グリース	カーバイト	ワニス
	kw	ℓ	ℓ	ℓ	ℓ	ℓ	ℓ	kg	kg	kg
本日										
累計										

施工業者	業務名	○組	現場主任氏名	松三 次雄	機械名 ナンバー		機械名 ナンバー	

メコン川水系サンボール地点　地質調査　坑工事設備日報

日報 No. 12　1963年 1月 21日（天候　）　曜　天候

課長	次長	課長	係長	主任者	記録者
			(印)		(印)

	自	至	計	作業状況その他記事
掘進作業	h	h	h	
				午后 [illegible] 左岸 [illegible] 右岸 [illegible]
				明日より左岸試掘坑の [illegible] の為
				人夫の手配をなす
種目				事務員 / 電工 / 機械工 / 鉱 / 坑夫 / 人夫(男) / 人夫(女)
本日				人 / 人 / 人 / 人 / 人 / 人 / 人
累計				

機械運転	No. 1 自	至	計	No. 2 自	至	計	No. 3 自	至	計	No. 4 自	至	計
	h	h	h	h	h	h	h	h	h	h	h	h
本日												
累計												

品目	電力	重油	軽油	灯油	ガソリン	モビール油	機械油	グリース	カーバイト	ブラシ
本日	kw	l	l	l	l	l	l	kg	kg	kg
累計										

施工業者名称	間組	現場主任氏名	松[illegible](印)	機械名サイズ		機械名サイズ	

36. 11. 100×20 H

地源開発株式会社

ハンノ川水系ヤビシ地点 No. 地質調査 坑工事日報

係長	次長	課長	担当者	現場係
清宮				木村

日報 No. 16 1993 / 25 (天候) 気温 ℃

発破

自	至	計	孔径	穿孔長	穿孔数	ダイナマイト	雷管	導火線
			mm	m	孔	本	個	m
			作業の為抜け作業なし					
			地質調査	作業終了				
本日計								
累計								

記事

岩盤検査	のべ	人夫	人夫(男)	人夫(女)
〃	人	人	人	人

掘削

自	至	計	掘進長	地質名
			m	
本日計			掘削率	%
累計				

記事

カーバイト	穴	人夫	人夫(男)	人夫(女)
〃	人	人	人	人

支保工

自	至	計	個数	形状寸法	返矢	板	かすがい	釘
			本	m³	枚	枚	個	本
本日計								
累計								

記事

カーバイト	支	人夫	人夫(男)	人夫(女)
〃	人	人	人	人

業務指示書No.	なし	現場代人	立入	有無	安全教育	安全指導

地質調査株式会社

川水系　地点　No.　地質調査　坑工事日報

所長	課長	係	担当者	現場係

日報 No. 19　1963 1 22　天候（　）　第　坑　延　人

発破

自	至	計	孔径	穿孔長	穿孔数	ダイナマイト	雷管	導火線	記事
h				m	本	本	個	m	
7.30	7.00	10.30		7.5					
本日		10.30							穿岩機油　ℓ　人夫（男）人夫（女）　16
累計		19.30							57

掘削

自	至	計	掘進長	地質名	記事
h	h	h	m		
					カーバイト　kg　坑夫　人夫（男）人夫（女）
本日			掘削率	%	
累計					

支保工

自	至	計	間数	形状	矢返矢	矢板	釘	記事
h	h	h						
								カーバイト　kg　支柱夫　坑夫　人夫（男）人夫（女）
本日								
累計								

施工者名：　組　現場主任氏名：　有効断面　m × m　穿岩機名　穿岩機

注一　①支保工の形状は、ア、ハ、エ、一、ムなどのように、その形を略記して下さい。②人工は8時間を以て1人とする。

電源開発株式会社

メコン川水系ヤンソン地点 No.右岸 地質調査 坑工事日報

受	次長	課長	担当者	現場係

工事 No. 20 1953 1 29 (天候) 第 号

発破

自	至	計	孔名	穿孔長	穿孔数	ダイナマイト	電管	導火線
				m		kg	個	m
7.30	15.00	7.5h	先行坑掘削及後退作業					
本日		6.30						
累計		28.00						

掘進

自	至	計	掘進長	地質名
m	m	m		
本日				
累計			掘削率	%

支保工

自	至	計	間数	形状寸法	矢	返矢	板	木ボルト	釘
m	m	m	間	cm					kg
本日									
累計									

監督者	職名	氏名	人夫	計	有効率
					%

記事

先行坑掘削及後退作業

岩盤	坑夫	人夫(男)	人夫(女)
軟岩	7人	17人	人
		24人(内訳31)	

記事

カーバイト	坑夫	人夫(男)	人夫(女)
kg	人	人	人

記事

カーバイト	支坑夫	人夫(男)	人夫(女)
kg	人	人	人

発破係名	点火者	装薬者

注 1. 必要な場合は次の様にその形を記入して下さい。 2. 工事日報は必ず提出して下さい。

地質調査株式会社

メコン川水系ボーリング地点　No.　地質調査　坑工事日報

課長	次長	支店長	担当者	記録係

三役 No.21　1963 / 3/ (天候　) 第　班長

自	至	計	作業孔長	穿孔数	ダイヤモイド	鉛管	摘要	火薬
h	h	h	m	本	個	m		kg
8:00	16:30	7:30	我々は終日ボーリング掘進					
本日		7:30						
累計		54:30						

自	至	計	掘進長	地質名
8:00	12:00	4:00	1.00	砂礫と玄武岩質粘土
13:00	16:00	3:00	1.00	〃
8:00	16:30	7:30	2.00	〃
本日			2.00	採取率 %
累計				

自	至	計	職数	形状	矢返矢	板	かすが	計
h	h	h						
本日								
累計								

工事番号	作業名	組	班長氏名	作業内容
			松本	掘進

記事

穿孔機械の名称	所有	人夫(男)	人夫(女)
	個	14	
		57	

記事
ボーリング孔の径は大体孔口116mmである

ケーシング	所有	人夫(男)	人夫(女)
	本	6	
		37	

記事

ケーシング	所有	人夫(男)	人夫(女)
	本		

穿孔機名	穿孔径

注：① 火薬の列には、次のケーリングのように記号を記入する。② 人夫には、男女を区別すること。

ダム・川水系トンネル地点 No.右岸 地質調査 A2 A1 坑工事日報

支次長	係長	当直	実務
	(渡邊)		

昭和 No. 22 年 3 月 (六曜) 第 工事

発破

自 至	計	孔径	孔数	ダイマット	雷管	導火線	記事
		mm	孔	g	個	m	
8:00 14:00			道路補修				
本日							
累計							

穿岩箇所	坑夫人夫	坑夫(男)人夫	坑夫(女)人夫
	7		

掘進

自 至	計	掘進長	地質名	記事
A1 13:00 16:00	3.00	0.5+0.5	堆積ニ Do-25ヒ(左肩4個)	
A2 8:00 16:00	7.00	1.00+1.00	〃 〃	
本日	10.00	1.50	1.50 掘削率	96 %
累計				

ケーバメント	坑夫人夫	坑夫(男)人夫	坑夫(女)人夫
			4

支保工

自 至	計	間数	形状	矢通	矢数	かすがい	記事
本日							
累計							

ケーバメント	支夫人夫	支夫(男)人夫	支夫(女)人夫

請負業者	組	現場主任氏名	松吉諫雄	発破係名	発破係名

注 ○印文字の部は、六、一一、などのように○印を略してもよい。 ※印は記入しないこと。

建設興業株式会社

メコン川水系ヤンボン地点　No:右岸　地質調査　坑工事日報

日報 No.23　1963 2 /

主任	係長	課長

発破

自	至	計	孔数	孔深	ダイナマイト	管理者

道路整備及整作業

本日						
累計						

備考

発破法の	工法	夫	人夫(男)	人夫(女)
		9人		

掘削

自	至	計	掘進長	地質名
8:00	12:00	4:00	0.5 m/00	赤褐色粘土

本日				
累計		0.5	実働率	%

工事

カーバイト	坑夫	人夫(男)	人夫(女)
kg	2人		

支保工

自	至	計	間数	形状	矢返	矢板かけ	釘

備考

本日						
累計						

カーバイト	支柱夫	人夫(男)	人夫(女)
kg			

業務委託者	組	現場主任氏名	松吉源佳	使用機械	運転者氏名	運転時間
						ナイト

注：支保工の形状は、カバー・ナシ・などのようにその形を記載すること。　※人口は8時間を以て一人とする。

メコン川水系サンオンニール地点　地質調査　坑工事敷鋪日報

現場No. 2	工事名 メコン川水系サンオンニール地点 地質調査	坑工事敷鋪日報
天候	晴	気温
作業時間	7:30 ～ 16:30	実働 8 時間

作業内容	人夫	運転手	機械名	燃料	備考
事務員	1人				
〃	1人				
〃	1人				
〃	1人				
ボーリングマシンを定位置に	2人				
〃	2人				
〃	2人				
〃	2人				

種別	名称	単位	前日迄累計	本日	累計
掘進	No. 1	m			
	No. 2	m			
	No. 3	m			
	No. 4	m			
検層	電気	m			
	音波	m			
	温度	m			
	比抵抗	m			
ケーシング	表層	本			
	中間	本			
	深層	本			
注入	セメント	袋			
	ベントナイト	kg			
	水	m³			

職名	氏名	職名	氏名
坑口責任者		掘進主任	

メコン 川水系 サンホン地点　地質調査　坑工事設備日報

支社長	次長	課長	係長
			作成

番號 No. 26　1963 2 3（天候）第　班長

自	至	計
h	h	h

作業状況その他記事
本日ボーリング作業のみにて他の作業を中止す

種別	事務員	電工	機械工	鉄工	鉄筋工	大夫(男)	大夫(女)
本業	人	人	人	人	人	人	人
日計							

No. 1 自	No. 1 至	No. 1 計	No. 2 自	No. 2 至	No. 2 計	No. 3 自	No. 3 至	No. 3 計	No. 4 自	No. 4 至	No. 4 計
h	h	h	h	h	h	h	h	h	h	h	h

種別	本日	本日	本日	本日
本業				
日計				

種別	電力	重油	軽油	灯油	ガソリン	コンプレッサー	機械油	グリース	カーバイト	ワイヤス
本日	kw	ℓ	ℓ	ℓ	ℓ	ℓ	ℓ	kg	kg	kg
日計										

機械名	機械名

番号	班	組	現場主任	松吉諫庄	機械名	機械名
工法						
摘要						

メコン 川水系サンホール地点右岸地質調査 坑工事設備日報

長	次	主	係	技	主	係

日報 No. 24 1963. 2 4 (天候) 第 主 号

作業員	自	至	計	作業状況その他記事
	h	h	h	
	7.30	16.30	8.00	SP.よりシャンプーにかける間の道路整備

種別	事務員	雇工	機械工	運転	坑夫	人夫(男)	人夫(女)
本日	人	人	人	人	人	7人	人
累計						32	

機械運転	No. 1 自	No. 1 至	No. 1 計	No. 2 自	No. 2 至	No. 2 計	No. 3 自	No. 3 至	No. 3 計	No. 4 自	No. 4 至	No. 4 計
	h	h	h	h	h	h	h	h	h	h	h	h
本日				本日			本日			本日		
累計				累計			累計			累計		

日	電力	重油	軽油	灯油	ガソリン	エンジン油	機械油	グリース	ガーバイトワイス
本日	kw	l	l	l	l	l	l	kg	本	本
累計									

業者	工種	現場主任氏名	機械オペレーター名
間組		吉澤生	

メコン 川水系ナンボー地点治岸 地質調査試掘坑工事設備日報

日報 No. 26 1963 2 5 (火曜) 晴 気温 ℃ 曇 ℃ 雨

支店長	次長	課長	係長	主任	主任

作業状況その他記事	自	至	計
水通設置海路整備.	7.30	16.30	8.00
給水地点より各試錐現場間			

労務	種別	事務員	電工	機械工	運転	職人	人夫(男)	人夫(女)
	本日	人	人	人	人	人	3人	人
	累計						365	

機械運転	No. 1 自	No. 1 至	No. 1 計	No. 2 自	No. 2 至	No. 2 計	No. 3 自	No. 3 至	No. 3 計	No. 4 自	No. 4 至	No. 4 計

品目	動力電	軽油	灯油	ガソリン	コンプレッサー油	機械油	グリース	カーバイト	ウエス
本日	kWh	l	l	l	l	l	kg	kg	kg
累計									

業者名	現場代理人名	職名	氏名
飛栄組	三松吉諒旌	機ノ	名ズ

メコン川水系ボンセン地点　地質調査　坑工事設備日報

日報 No. 1963 2 10（天候　）　年　月　日

作業	自	至	計	作業状況その他記事
	7:30	19:00	7:30	定例ミーティング クライミング終了後にて受注済み発注済み及び納入待ちについて コンパクトクレーン足場ボルト回収

種別	事務員	運転工	機械工	鉄筋工	職長	坑夫	人夫(男)	人夫(女)	特殊工
本日	人	人	人	人	人	人	3人	人	3
累計									

機械運転	No. 1 自	No. 1 至	No. 1 計	No. 2 自	No. 2 至	No. 2 計	No. 3 自	No. 3 至	No. 3 計	No. 4 自	No. 4 至	No. 4 計
本日												
累計												

品目	電力 kW	重油 ℓ	軽油 ℓ	灯油 ℓ	ガソリン ℓ	エンブンセン ℓ	乾燥油 ℓ	グリース kg	カーバイト kg	ワニス kg
本日										
累計										

業者名 工務店名	主任氏名	機械名 メーカー名	機械名 メーカー名
合組	吉澤		

36. 11. 100×20 H

メコン川水系 サンホール地点　地質調査　坑工事設備日報

所長	次長	課長	担当者	作業員

工種 No. 1963 2 16 (天候) 第 号

作業	自	至	計	作業状況その他記事
	7:30	16:30	8:00	ムセフォ C-1 C-2 ライン 地表道路作り Rock 取り (石井)
	7:30	16:30	8:00	ムセ3孔 道路作り (石井)

従業	区分	計	事務員	電工	機械工	鍛職	坑夫人夫(男)	人夫(女)
	本日	16:00	人	人	人	人	10人	人
	累計						延べ	

機械運転	No. 1			No. 2			No. 3			No. 4		
	自	至	計	自	至	計	自	至	計	自	至	計
	本日			本日			本日			本日		
	累計			累計			累計			累計		

日	電力	重油	軽油	灯油	ガソリン	コンプレッサー油	機械油	グリース	カーバイト	ウニス
本日	kW	ℓ	ℓ	ℓ	ℓ	ℓ	ℓ	kg	kg	kg
累計										

業務主任	現場主任	機械主任	機械係	機械係
名	名	名	名	名
石井	三名	松田	渡辺	被サズ

地質調査 兼 施工事務簿日報

メインライン 川水系 ボックスカルバート 地点

昭和 年 月 日 天候 気温

課長	次長	係長	主査	担当

種別	名称	単位	数量	摘要
作業	作業			
土質	土質			
地質	地質			
試験	試験			
記事	記事			

No. 1 No. 2 No. 3 No. 4

36. 11. 100×20 日

メコン　用水系サンホール地点　地質調査　坑工事設備日報

日報 No. 1962 2 18（天候　）　昭和　年　月　日

係員	主任	課長

当日計	作業状況その他記事
7.30 16.30 9.00	シャフト内道路整備
	エッケーヒ地点の道路整備

作業者

種別	事務員	電工	機械工	溶接	坑夫	人夫(男)	人夫(女)
本日	人	人	人	人	人	10人	人
本累計						61	

機械運転

No. 1	No. 2	No. 3	No. 4
当日計	当日計	当日計	当日計
h	h	h	h

種別	電力	重油	軽油	灯油	ガソリン	ミスアン油	機械油	グリース	カーバイト	ワイヤ
単位	kw	ℓ	ℓ	ℓ	ℓ	ℓ	ℓ	kg	kg	kg
本日										
本累計										

業者名	現場主任名	機械名	機械名
施工者	松右設施	ブルドーザ	

メコン河水系サンボール地点　地質調査　坑工事設備日報

日報 No.　　1983 2 19 (天候　　)

自	至	計	作業状況その他記事
7.30	16.30	8.00	Adit 坑道整備
			Adit B-5 ~ 3.3 坑道整備

職種	事務員	電工	機械工	運転	坑夫	人夫(男)	人夫(女)
本日	人	人	人	人	人	6.6	人
累計						58.1	

No.1 自	No.1 至	No.1 計	No.2 自	No.2 至	No.2 計	No.3 自	No.3 至	No.3 計	No.4 自	No.4 至	No.4 計
h	h	h	h	h	h	h	h	h	h	h	h
本日			本日			本日			本日		
累計			累計			累計			累計		

品目	電力	重油	軽油	灯油	ガソリン	エンジン油	機械油	グリース	カーバイト	ウエス
本日	kw	ℓ	ℓ	ℓ	ℓ	ℓ	ℓ	kg	kg	kg
累計										

施工業者称号：間組　現場主任氏名：松吉謙雄　機械名サイズ：　機械名サイズ：

36.11. 100×20

メコン 流水系サンプル地点　地質調査　坑工事設備日報

主任	支部長	所長	工事長
渡邊		武	

日報 No.　1963 2 20 (天候　) 曇

自	至	計	作業状況その他記事
7:30	16:30	8:00	道路整備 B-6 B-7 C-2 C-3 にて道路整備

作業

種別	事務員	電工	機械工	鉱夫	人夫(男)	人夫(女)
本日	人	人	人	人	6人	人
累計					64人	

機械運転

No.1 自	No.1 至	No.1 計	No.2 自	No.2 至	No.2 計	No.3 自	No.3 至	No.3 計	No.4 自	No.4 至	No.4 計
h	h	h	h	h	h	h	h	h	h	h	h

品目	電力	重油	軽油	灯油	ガソリン	エンジン油	機械油	グリース	カーバイト	ヒューズ
	kw.	l	l	l	l	l	l	kg	kg	kg
本日										
累計										

施工業者	現場主任氏名	機械名	機械名
間組	松吉諫雄	ディーゼル	ディーゼル

メコン 川水系サンボーン地点 地質調査 坑工事設備日報

No. 32 1963 年 2 月 (天候) 気 元 気 温

現場代理人	主任技術者	監督員
	渡辺	小林

当日	至	計	作業状況その他記事
7:30	16:30	8:00	試掘孔完了
			及び斜坑試験孔までの道路整備
			(E4-E18迄)

作業状況

種別	事務員	電工	機械工	運転	雑夫 人夫(男)	人夫(女)
本日	人	人	人	人	人	人
累計					6.6	
					64.7	

機械運転

No. 1			No. 2			No. 3			No. 4		
自	至	計	自	至	計	自	至	計	自	至	計
h	h	h	h	h	h	h	h	h	h	h	h
本日			本日			本日			本日		
累計			累計			累計			累計		

品目	電力	重油	軽油	灯油	ガソリン	コンプレッサー油	機械油	グリース	カーバイト	ワニス
本日	kw	l	l	l	l	l	l	kg	kg	kg
累計										

業務委託者	工務所名称	現場主任氏名	松吉諒雄	機械名ナンバー	機械名ナンバー
日	鉱				

メコン川水系 [illegible] 地点 右岸 地質調査 坑工事設備日報

No. 33　1963 3 3（　）曜　天候

自	至	計	作業状況その他記事
7 30	17 20	8 20	E21 より E22 E23 に至る [illegible]

種目	事務員	電工	機械工	鑿岩	坑夫	人夫(男)	人夫(女)
本日	人	人	人	人	人	44	~~44~~
累計						69.1	

No. 1 自	至	計	No. 2 自	至	計	No. 3 自	至	計	No. 4 自	至	計
h	h	h	h	h	h	h	h	h	h	h	h
本日			本日			本日			本日		
累計			累計			累計			累計		

品目	電力	重油	軽油	灯油	ガソリン	エンジン油	機械油	グリース	ダイナマイト	雷管	導火線
本日	kw	l	l	l	l	l	l	kg	kg	個	m
累計											

施工業者称号　同組　現場主任氏名　松吉 [illegible]（印）　機械名 サイズ　機械名 サイズ

36. 11. 200×20

大フン 川水系 ナンビル地点　地質調査　坑工事設備日報

主任	係長	係	担当者	記録係

日報 No. 1963 3 10 (天候) 第 三 号

自	至	計	作業状況その他記事
7 30	12 30	8 30	機械整備及ジンバ作

労務	種別	事務員	電工	機械工	鉱夫	坑夫	人夫(男)	人夫(女)
	本日	人	人	人	人	人	8.5	人
	累計							

機械運転	No. 1			No. 2			No. 3			No. 4		
	自	至	計	自	至	計	自	至	計	自	至	計
	本日			本日			本日			本日		
	累計			累計			累計			累計		

燃料	品目	電力	重油	軽油	灯油	ガソリン	コンプレッサー	機械油	グリース	ホワイトグリス
	本日	kw	ℓ	ℓ	ℓ	ℓ	ℓ	㎏	㎏	㎏
	累計									

機械運転者	業務主任者	氏名	機械名及ナンバー
	(1)	松	

機械名及ナンバー

メニン　川水系トンネル地点　地質調査　坑工事設備日報

日報 No.　1963 3 12（天候　）

作業時間 自	至	計	作業状況その他記事
9.00	17.30	8.30	エーリング設置　ケーブル張　コア箱　おやつハンガロー迄運搬

作業

種別	事務員	電工	機械工	鳶職	坑夫	大人	大人(女)
本日	人	人	人	人	人	人	人
累計						1151	

機械運転

	No. 1 自	至	計	No. 2 自	至	計	No. 3 自	至	計	No. 4 自	至	計
	h	h	h	h	h	h	h	h	h	h	h	h
本日												
累計												

品目	電力	重油	軽油	灯油	ガソリン	コンプレ油	機械油	グリース	カーバイト	ウエス
本日	kw	l	l	l	l	l	l	kg	kg	kg
累計										

業務従事者	組	場主任名	名	機械オペレーター	名	機械オペレーター	名

メコン川水系サイト地点　地質調査　施工専設備日報

工事No.	1963 5 13 (休祭)	天候	気温	作業	天候	気温
		午前		午後		

自	至	計	作業状況その他記事
7.00	17.30	9.30	孔内ニッケン掘込及エンジンポンプ・ファーガ ソン上に運搬 ジープ1台ニラフー1台上流に移動の為運搬

作業員

種別	日本系	日雇	事務員	電工	機械工	運転	職長	人夫	人夫(坊)	人夫(女)
		人	人	人	人	人	人	人	人	人
								12.7		

機械運転

No.1 自	No.1 至	No.1 計	No.2 自	No.2 至	No.2 計	No.3 自	No.3 至	No.3 計	No.4 自	No.4 至	No.4 計

種別	日本系	日計	電力 kW	自家発電 kW	灰油 ℓ	ガソリン ℓ	コンプレッサー ℓ	機械油 ℓ	ダイヤ ㎥	ハンマー ㎥

職名	氏名	備考
機械工	三名	
ボーリング	二名	
運転手	一名	
機械工	一名	

メコン川水系イサン地点左岸地質調査　坑工事設備日報

日報 No. 37　1963 3 14（木）　天候　気温

自	至	作業状況その他記事
7.00	18.00	10.00 タービンエンジン発電機付ポンプ移設完了後操作説明

種別	事務員	電工	坑夫	運転手	機械工	大工	人夫	人夫	人夫
本日	人	人	人	人	人	人	人	人	人
累計							220		
							179		

No. 1	No. 2	No. 3	No. 4
自 至 計	自 至 計	自 至 計	自 至 計

種別	本日	累計
電力	kw	kw
軽油		
灯油		
ガソリン		
機械油		
グリース		
ガーバル		
ファニス		

業務内容	現場主任氏名	天候	気温	作業員	備考
測量	松浦				

大コンツ川水系 ナンナン地点 ナンナン坑工事設備予定地質調査報告書

No. 36 1963.3.14 ノクタ 天気 晴 気温 26°C

深さ	層厚	計	地質	岩石の記載	試料	備考
0	3	3	表土	黒褐色の腐植土を含む		
3	5	8	砂礫	径2〜10cmの円礫、砂質		
8	4	12	粘土	灰青色、やや砂質		
12	6	18	砂礫	径1〜5cmの円礫、水含む		
18	2	20	粘土	灰青色、硬質		
20	8	28	砂礫	径2〜15cmの円礫、水含む		
28	4	32	粘土	灰青色、硬質		
32	6	38	砂礫	径2〜10cmの円礫、水含む		
38	5	43	粘土	灰青色、硬質		
43	7	50	砂礫	径2〜15cmの円礫、水含む		
50	3	53	粘土	灰青色、硬質		
53	5	58	砂礫	径2〜10cmの円礫、水含む		
58	4	62	粘土	灰青色、硬質		
62	6	68	砂礫	径2〜15cmの円礫、水含む		
68	2	70	粘土	灰青色、硬質		
70	8	78	砂礫	径2〜15cmの円礫、水含む		
78	4	82	粘土	灰青色、硬質		
82	6	88	砂礫	径2〜10cmの円礫、水含む		
88	5	93	粘土	灰青色、硬質		
93	7	100	砂礫	径2〜15cmの円礫、水含む		

孔口標高	28.5 m	掘進方法	回転ダイヤモンドビット	掘進者氏名	ナンナン 三郎
水位	深さ 12.3 m	掘進機械	ガソリンエンジン 8馬力	検査者氏名	大コンツ 一郎

孔番	掘進深度	掘進日数	平均掘進速度	備考
No. 1	100.0 m	14日	7.14 m/日	
No. 2	100.0 m	16日	6.25 m/日	
No. 3	100.0 m	15日	6.67 m/日	
計	300.0 m	45日	6.67 m/日	

メコン川水系 [illegible] 地点左岸地質調査　現工事設備日報

No. 29　1993 3 20

天候	作業内容
7:00　16:30　6:30	試掘孔掘削作業
	ニチ　ニチ　ニチ　D孔掘進　D6 掘進 E26'

種別	事務員	電工	機械工	雑役	定員	人夫別	人夫数
本日						1120	
累計						1945	

No. 1	No. 2	No. 3	No. 4
自　至　計	自　至　計	自　至　計	自　至　計
本日	本日	本日	本日
累計	累計	累計	累計

品目	発電	照明	揚水	注水	注入	ポンプ	コンプレッサー	機械油	グリース	ワイヤロープ
本日	kw									
累計										

備考	作業名	作業名	作業名	作業名	作業名	作業名
	ボーリング	試掘孔掘削				

SK. II. 100×297

メコン川水系 ［illegible］地点 ［illegible］地質調査　坑工事設備日報

日報 No.[illegible]　[illegible]　[illegible]　[illegible]

本	支	出	張	所	長	課	長	係	長	主	任

自	至	計	作業状況その他記事
7:00	17:30	8:30	試験室内整理
			(ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞ AT2 AT5 AT4)

作業員

種別	事務員	電工	機械工	運転	雑夫	人夫(男)	人夫(女)
本日	人	人	人	人	人	1人7	
累計						14.1	

作業経過

No. 1 自 至 計	No. 2 自 至 計	No. 3 自 至 計	No. 4 自 至 計

	本日	累計
No. 1		
No. 2		
No. 3		
No. 4		

品目	電力	重油	軽油	灯油	ガソリン	コンプレッサー	機械油	グリース	ワイヤロープ	ワニス
本日	kw	ℓ	ℓ	ℓ	ℓ	ℓ	ℓ	kg	m	kg
累計										

業務分担者	主任	現場主任氏名	技術名 ディス	技術名 ディス

試掘坑日報(右岸)

メコン川水系サンホール地点　No.右岸　地質調査　坑工事日報

主任	技師	担当者	現場係

調査 No. 1　1963　2　4（一次・二次）　曜日

掘進

自	至	計	孔径	変孔数	ダイヤ	地質	備考
本日							
累計							

検層

	自	至	計	孔底	地質	備考
AT-1	15.00	24.30	2.30	0.3	計 0.3	腐植土
AT-2	7.30	16.30	8.00	1.0	計 1.0	0.4 迄腐植土 0.4~1.0 褐灰粘土
AT-3	7.30	16.30	8.00	1.2	計 1.2	腐植土及淡灰褐色粘土
AT-4	7.30	16.30	8.00	1.2	計 1.2	黒褐色粘土含礫大
~~予備~~						
本日		24.30	3.7	計 3.7	掘削率	%
累計		24.30				

試錐孔はNo.を附してAT, BTの如くする

支保工

自	至	計	調	変形状況	支保工	板かい	釘
本日							
累計							

記事

カーバイト	坑夫	人夫(男)	人夫(女)
本日	8		
累計	8		

雇入	坑夫	人夫(男)	人夫(女)
本日			
累計			

作業係	現場主任名	運転係	孔口検尺
岡	松吉謙治		

注　※印欄の数字は　六八　二一　のように○の内を記入すること。

電源開発株式会社

メコン 川水系 サンバン地点 No. 右岸 地質調査試掘坑工事日報

課長	次長	副長	担当者	事務係

日報 No. 2　1963 2 5（火曜）第　季　年

発破

自	至	計	穿孔長	穿孔数	ダイナマイト	電管	導火線
			m	本	本	本	m
本日							
累計							

記事

発破方法の区分	夫	人夫(男)	人夫(女)
別	人	人	人

掘進

自	至	計	掘進長		地質名
7.30	16.30	8.00	1.0	計 2.0	褐色粘土
7.30	16.30	8.00	1.0	2.2	〃
7.30	16.30	8.00	1.0	2.2	黒褐色粘土
10.00	16.00	6.00	0.8	0.8	腐蝕土及粘土
10.00	16.00	6.00	0.7	0.7	〃 〃
10.00	16.00	6.00	0.5	0.5	〃 〃
9.00	16.00	6.00	0.6	0.6	砂
本日		45	5.6		
累計		69.30		9.3	掘削率 %

記事

F-1 は砂汁中に杭入作業

カーバイト	夫	人夫(男)	人夫(女)
個	人	15 人	人
		23	

支保工

自	至	計	間隔	形状	矢	返矢	板	かすがい	釘
			m		m	m	枚	個	本
本日									
累計									

記事

カーバイト	支柱夫	人夫(男)	人夫(女)
個	人	人	人

施工業者名	現場主任氏名	有効	日 × 日	警備員名	警備区域
間組	松吉諒雄				ナイ

注 ① 支保工の形状は ヘ ハ 厂 一 などのようにその形を書き表します。 ② 〔 〕は予備を表す。

地質調査株式会社

メコン 川水系サンボール地点 No.右岸 地質調査斜坑工事日報

次長	課長	係長	担当者	現場係

三級 No. 3　1963 2 5（天候 ）第 班長 印

発破

自	至	計	孔径	発破孔長	発破数	ダイナマイト	雷管	導火線
			mm	m				
本日								
累計								

記事

堅岩掘注の為 流 夫 人夫(男) 人夫(女)
〃 生 人 人 人

掘削

	自	至	計	掘進長	記号	地質名
AT-1	7:30	12:00	4:30	0.60 ～ 0.90		淡灰褐色粘土
AT-2	7:30	16:30	8:00	1.00 ～ 3.00		褐色粘土
AT-3	7:30	12:00	4:30	0 〃 2.20		砂礫混り及粘性土
AT-4	7:30	16:30	8:00	0.20 ～ 2.40		灰色粘土
BT-1	7:30	16:30	8:00	0.20 〃 1.00		黄褐色粘土
BT-2	7:30	16:30	8:00	0.40 〃 1.10		0.3 程度に 0.8 迄淡青灰粘土
BT-3	7:30	16:30	8:00	0.30 〃 0.90		クラック 0.9 迄有す
本日		8:00		3.70		掘削率 %
累計		125:30		13.00		

記事

含水量多し
gravel 含有

カーバイト 坑夫 人夫(男) 人夫(女)
〃 人 人

1ヶ00
38.00

支保工

	自	至	計	巾	長	矢	迫	矢	板	かすがい	釘
F-1	7:30	15:30	7:00	1.00 m	計 1.60	細角					
本日											
累計											

記事

導入作業なるも材料不足の為中止す

カーバイト 支柱夫 人夫(男) 人夫(女)
〃 人 人

工事名	担当	組	現場主任名	松吉諒太郎	有無	面	×	坑口	坑名	坑口

注 1) 支保工の形状は 六八ア一ノ などのようにその形を略記して下さい。 2) 人工は8時間を以て1人とする。

38. 12. 100×20 日

電源開発株式会社

レコン 川水系トンネル地点 No. 右岸 地質調査 坑工事日報

日報 No. 4 1963 3/1 7 (天候) 気温 ℃

長	次	係	技	担当者	班長
				渡邊	高

発破

合計	穿孔長	穿孔数	ダイマイト	雷管	導火線
	m	本	本	本	m
本日					
累計					

記事

従業員	坑夫	人夫(男)	人夫(女)
本日	人	人	人
累計			

掘鑿

自	至	計	掘進長	地質名
7:30	16:30	8:00	1.10	良質安山岩
7:30	16:30	8:00	1.00	良質安山岩 変質ゾーン
7:30	16:30	8:00	0.50	重複し破砕安山岩
7:30	16:30	8:00	0.30	破砕質 変質ゾーン 湧水
7:30	16:30	8:00	0.70	良質安山岩 粘土 湧水
				AT-3 AT-4 なし 0 ヒビ

記事
ゴーハ 掘削作業 運搬の為 掘さく せず

本日	6.0	3.60	掘進率	%
累計	165.30	累計 16.60		

カーバイト	坑夫	人夫(男)	人夫(女)
	人	13人	人
		5/	

支保工

自	至	計	間数	形式	矢	返矢	板	つが	釘
			間						
本日									
累計									

記事

カーバイト	支保工	人夫(男)	人夫(女)
	人	人	人

工業名称	現場主任氏名	有効面	岩質概況	岩石イズ
坑道	松			

注 ① 支保工の形状に アーチ ー ハ などのように その形を記入してください。 ② 人員には 職長 を含むこと。

メコン川水系トンネル地点　No.五号　地質調査試錐工事日報

日報 No. 5　1963 7 8（火曜）　天候 曇　気温 ℃

長	次長	課長	担当者	現場係

発破

自	至	計	孔径	穿孔長	穿孔数	ダイナマイト	雷管	導火線
h	h	h	mm	m	本	kg	本	m
本日								
累計								

備考 故障の有無 人夫(男) 人 人夫(女) 人

記事

掘進

自	至	計	掘進長	岩質	地質
7:30	16:30	8:00	0.2	2.2	0.30粘土 砂礫
7:30	16:30	8:00	1.0	5.0	〃
7:30	16:30	8:00	0.6	2.2	粘土
7:30	16:30	8:00	0.4	1.1	13:30 粘土 砂礫
7:30	16:30	8:00	0.1	2.6	15:40 〃
7:30	16:30	8:00	1.6	2.4	14:00 1.40m 砂礫
7:30	16:30	8:00	0.1	2.6	16:00
本日		48:00	3.1		
累計			17.80	掘削率	%

記事

ケーバイト 支柱 人夫(男) 人 人夫(女) 人

kg

支保工

自	至	計	間数	形状	矢	返矢	板	かすがい	釘
h	h	h	間		本	m	枚	本	kg
本日									
累計									

記事

ケーバイト 支柱 人夫(男) 人 人夫(女) 人

kg

施工業者名称		現場主任氏名		担当	測点	m × m

警報装置	
ブザー	有

35. 11. 100×210 H

建設興産株式会社

メコン 川水系ナオー地点　No.右岸 地質調査試掘坑工事日報

日報 No. 6　1963 / 1 / 9

	自	至	計	作業内容及び発生状況	備考
発破					
	本日				
	累計				

	自	至	計	岩質	支保	地質及び湧水状況	備考
AT-1	7.30	16.30	8.00	泥岩	3.00	落石あり	15.30に於ける湧水量
AT-2	7.30	16.30	8.00	〃	2.50	1.8mより風化著しい	16.30 〃 〃
AT-4	7.30	16.30	8.00	〃	3.00	風化部分(弱層)	16.40 〃 〃
BT-1	7.30	16.30	8.00	〃	2.20	〃 (〃)	16.50 〃 〃
BT-2	7.30	16.30	8.00	〃	2.40	〃	16.00 〃 〃
BT-3	7.30	16.30	8.00	〃	3.30	〃	16.00 〃 〃 3.00mより湧水
FT-1	7.30	16.30	8.00	〃	3.00	鋼枠 3.00に湧水	
本日			6.6		2.8	累計 %	19
累計			209.30		2.8		84

	自	至	計	施工数量	支保工名及び寸法	備考
支保工						
	本日					
	累計					

施工業務担当　伯耆　現場主任氏名　松吉諒旭　作業員数　坑外　坑内

注　(1) 支保工の形状に応じ別紙スケッチをつけること。

地質開発株式会社

メコン川水系ボーリング地点　No.千乃多　地質調査(試錐)工事日報

日報 No. 7　1965 2 10 (天候　)

主任	技師	班長	担当者	運転手

発破

自	至	計	孔径	孔長	孔数	ダイナマイト	電管	導火線
			mm	m		kg	個	m
本日								
累計								

掘進

自	至	計	掘進長	地質名	記事
7h30	16h30	8h00	1.20	粘土 5.00	褐色粘土 孔壁安定
			0	〃 2.20	礫の為中止
			0.10	〃 2.10	
7:30	16:30	8:00	0.20	〃 2.40	15m 以下礫混じり粘土 孔壁安定
7:30	16:30	8:00	0.20	〃 2.60	17m 以下同じ岩 〃
7:30	16:30	8:00	0	〃 3.30	玉砂利主 水深 0.8m
7:30	16:30	8:00	0	〃 3.00	粘土混じり 〃
本日		50.00	1.2		
累計		225.50	累計 27.87	掘削率	%

支持

自	至	計	孔径	孔長	矢返矢数	かすがい数
7h30	16h30	8h00	0.30	0.30	洗錐工	
7:30	16:30	8:00	0.30	0.30	〃 〃	
7:30	16:30	8:00	0.30	0.30	〃 〃	
本日						
累計						

記事

番号	名称	元	人夫(男)	人夫(女)
		人	人	人

番号	名称	元	人夫(男)	人夫(女)
		人	人	人

番号	名称	元	人夫(男)	人夫(女)
		人	人	人

記事	
BT-1	16.00 終了
BT-3	
BT-4	
新-1	13.35 現在
ST-2	14.00 〃
BT-3	14.20 〃
ニ-1	
H-1	14.00 現在
H-2	14.00 〃
H-3	14.45 〃

業者	現場主任	有効
元請	松吉	

発破者	運転手

注 ① 支保工の形状に 六 ハ ア ー / などのようにその形を記入すること。 ② 人工は8時間を1人工とすること。

地域開発株式会社

メコン川水系 [illegible]地点　No. 右岸 地質調査試掘坑工事日報

課長	次長	部長	担当者	起案者
			(印)	(印)

日報 No. 8　1963 2 12 （天候　）　気　温　℃

発破

自	至	計	鑿孔長	孔数	ダイナマイト	雷管	導火線	記事
h	h	h	m	本	kg	個	m	
本日								穿岩機油 の み 坑夫 人夫(男) 人夫(女)
累計								人 人 人

掘削

	自	至	計	掘進長	地質名	記事
BT-3	7.30	16.30	8.00	0.50 〜 3.00	砂岩	16.30 終了
BT-4	7.30	16.30	8.00	0.40 〜 2.60	〃	〃 〃
BT-2	7.30	16.30	8.00	0.40 〜 2.00	〃	16.10 〃
H-1	7.30	16.30	8.00	0.50 〜 2.80	シルト質粘土	15.30 〃
H-2	7.30	16.30	8.00	0.20 〜 9.60	[illegible]	15.40 〃
H-3	7.30	16.30	8.00	0.40 〜 0.70	〃	
E-1	7.30	16.30	8.00	0.50 〜 3.00	[illegible]	カーバイト　坑夫 人夫(男) 人夫(女)
	本日		56.00	2.40 〜 15.80	掘削率 %	kg　人 23 人
	累計		381.00	計 30.30		128

支保工

自	至	計	間数	形状	矢送	矢板	かすがい	釘	記事
h	h	h	組		本	枚		kg	
本日									カーバイト　支 坑夫 人夫(男) 人夫(女)
累計									kg　人 人 人

施工業者名 同 組　現場主任者氏名 松吉建雄 印　責任者 　　穿岩機名　　穿岩機サイズ

注 ① 支保工の形状は 木 八 ア 二 / などのようにその形を図示すること。 ② 人工は８時間を以て１人とする。

36. 21. 100×20

地質調査株式会社

ナコン川水系 ヤンホー地点　No. 右岸 地質調査試掘坑工事日報

課長	次長	係長	調査者	技術者

日報 No. 9　1963 年 2 月 13 日（天候　）

発破

自	至	計	装薬孔数	ダイナマイト	雷管	導火線	記事
本日							
累計							

掘進

	自	至	計	掘進長		地質名	記事
AT-3	7:30	16:30	8:00	0.60 m	3.60	grayey green shale & siltstone	16:30
AT-4	7:30	16:30	8:00	0.40	3.90	bloun Shale & siltstone	〃
BT-0	7:30	16:30	8:00	1.10	~~3.00~~ 1.10	grayey bloun clay	~~15:30~~ 14:40
H-1	7:30	16:30	8:00	0.30	1.10	yellowish silty clay include pebble	14:
H-2	7:30	16:30	8:00	0.60	1.00	yellowish bloun siltstone	14:25
H-3	7:30	16:30	8:00	0.30	1.00	yellowish bloun clay	14:30
H-4	7:30	16:30	8:00	0.60	0.60	Silty sand wit laterite nodule	14:40
本日			7:00	5.40	~~2.00~~ 2.10	進捗率	%
累計			463:00		26.70		

カーバイト　支給　天　人夫(男)　人夫(女)

本日						
累計					2/1	
					149	

支保工

	自	至	計	掘進長		地質名	記事
H-5	7:30	16:30	8:00	0.70 m	~~0.70~~ 0.70	yellow bloun silt	14:40
F-2	7:30	16:30	8:00	1.00	1.00	fine sand	15:50
本日							
累計							

カーバイト　支給　天　人夫(男)　人夫(女)

本日					
累計					

工事番号	現場主任氏名	有効面	坑口	坑名	記事
[印] 納	松吉 建雄				

注：1. 発破の記入は 天 人 ／ 人 のようにその内訳を記入すること。　2. 人夫は8時間を以て1人とする。

86. 11. 1000×2 日

電源開発株式会社

メコン川水系ナカドン地点　No.右岸　地質調査試錐工事日報

技術係	係長	主任	担当者	現場係

当班 No. 10　1963 2 14,15 (天候　)　気温　　℃

区分	自	至	計	経過	孔長	孔数	ダイヤビット	管径	給水線
金属	m	m	m	m	m	個		mm	
本日									
累計									

区分	自	至	計	掘進長	地質名	記事
掘削	130	160	60	0.70 m 2.70	brown silty clay	
〃	〃	〃	〃	2.80 〃 0.80	〃	
〃	〃	〃	〃	0.80 〃 2.60	〃	
〃	〃	〃	〃	2.70 〃 1.80	yellowish brown silty clay	
〃	〃	〃	〃	0.90 〃 1.90	〃	
〃	〃	〃	〃	0.40 〃 1.40	〃	
〃	〃	〃	〃	0.70 〃 1.30	yellowish grey 〃	
本日	三		7.0 m	1.30 m 30.30	掘削率 %	
累計			197.02			

区分	自	至	計	間数	形状	矢返矢	板かすがい	記事
支保工	〃	〃	〃	0.30	〃 1.30	yellowish brown 〃		
〃	〃	〃	〃	0.70	〃 1.70	fine sand		
本日								
累計								

区分	流矢	人夫(男)	人夫(女)
泥水循環の	〃	人	人
〃	〃	人	人

区分	流矢	人夫(男)	人夫(女)
カーバイト	〃	人	23×2=46 人
			194 〃

区分	支柱	人夫(男)	人夫(女)
カーバイト	〃	人	人

工事名	現場主任氏名	有資格	無資格	天候	気温
発電所	松石誠治			曇	老成ナイ

注　この表紙の様式は　九八ー1　などのようにその形式番号で表わし、3人二交8時間を以て1日とする。

地質株式会社

木コン川水系ボーリング地点　No.右岸　地質調査試掘坑工事日報

長	次長	課長	担当者	係員

伝票 No. 871　1963 Z 16　(天候　　)　第　　号

発破

番号	計	掘進長	地質名
7.30	16.30	8.00	0.60 計 2.40
7.30	16.30	8.00	0.40 〃 2.30
7.30	16.30	8.00	0.60 〃 2.10
7.30	16.30	8.00	0.70 〃 1.90
7.30	16.30	8.00	0.40 〃 1.70
7.30	16.30	8.00	0.30 〃 2.00
本日累計		48.00	3.00 その他
			45.00

掘進率　　%

支保工

番号	計	個数	形状	矢	返矢	板	かすがい	釘
本日累計								

坑内

番号	計	発破孔長	発破孔数	ダイナマイト	雷管	導火線
本日累計						

備考

作業内容	坑夫	人夫(男)	人夫(女)
発破後片付のみ	人	人	人

カーバイト	坑夫	人夫(男)	人夫(女)
〃		1人	人
		2人0	

記事

記事

記事

作業種別	坑内	現場主任氏名	松土諭龍	作業員	人

発破係名	発破係サイン

注　1. 支保工の形状は　∩ ∩ ⊓ ⊓ / などのようにその形を略記してください。　2. 人工は8時間を以て1人とする。

38. 7. 100×200　共

(電源開発株式会社)

ダム川水系 ヤンボール地点　No. 右岸 地質調査並仮設工事日報

支店長	次長	課長	担当者	現場長

工種 No. 12　1963 2 18, 19 (天候　)　班　班長

発破

自	至	計	孔径	穿孔長	孔数	ダイマイト	雷管	導火線
時	時		mm	m	個	kg	個	m
本日計								

記事

穿岩機注油	穿孔	人夫(坑)	人夫(外)	人夫(女)
kg	m	人	人	人

掘削

	自	至	計	掘進長	地質名
	時	時		m	
H-1	7:30	16:30	8:00	0.70	砂 3.10
H-2	〃	〃	〃	0.40	〃 2.70
H-3	〃	〃	〃	1.00	〃 3.10
H-4	〃	〃	〃	0.30	〃 2.20
H-5	〃	〃	〃	0.50	〃 2.20
F-2	〃	〃	〃	0	〃 2.00
		48:2			
本日計		96:00	2.90	砕岩	岩盤等 %
累計			47.90		

記事
9:30 現在
11:10
11:15
10:45
11:00
~~11:00~~

カーバイト	坑夫	人夫(坑)	人夫(女)
kg	人	人	人
		33.00	
		243.00	

支保工

自	至	計	種類	形状	矢返	矢板かけ	釘
時	時				m	m	個
本日計							
累計							

記事

カーバイト	支柱	人夫(坑)	人夫(女)
kg	人	人	人

業者名	雇入	解雇
業者名	人	人

業者名	組	現場主任氏名	有効	無効	×
施工業者		林			

注 (1) 支保工の形式に、ア、イ、ウ、……などのように その形を表示すること。 (2) 人工は8時間を1人とする。

電源開発株式会社

ベコン川水系ナボン地点　No.右岸　地質調査並試験工事日報

主任	係長	課長	所長	副所長	現場係

日報 No. 13　1963 2 20, 21 (天候　)　曇　雨

	自	至	計	削孔径	削孔数	メートル	備考	事故	摘要
削孔 H-1	7:30	16:30	8:00	φ	0.90	計 4.00			実掘削長不明の為22日に2箇所に行う
H-3	〃	〃	〃		0.90	〃 4.00			
H-6	〃	〃	〃		1.00	〃 1.00			20日より掘削同地
H-7	〃	〃	〃		0.60	〃 0.60			〃 〃
E-4	〃	〃	〃		0.50	〃 0.50			21日より掘削同地
E-5	〃	〃	〃		0.60	〃 0.60			〃 〃
E-6	〃	〃	〃		0.40	〃 0.40			
本日									
累計									

	自	至	計	掘進長	発破名	備考	事故	摘要
発破 S-2	7:30	16:30	8:00	1.00	計 3.00			
本日			104.00	3.90	掘削率 %			
累計			445.00	63.80				

	自	至	計	個数	形状	矢返矢	数	かすがい	釘	備考	事故	摘要
支保工												
本日												
累計												

工事名称	現場主任氏名	作業員	発破係名	発破係
頂組	松吉諭旌	人		

カーバイト	技士	人夫(男)	人夫(女)
kg	人	18.7	人
		26.7	

カーバイト	支士	人夫(男)	人夫(女)
kg	人	人	人

注…①支保工の形状は ア イ ウ エ などのようにその形を略記でしるす。 ②人工は8時間を以て1人とする。

メコン川水系ボーリング地点　No.右岸 地質調査試掘坑工事日報

日報 No. 15　1963 2 24-25 (火曜)　天候　気温

主任	係長	係員	担当者	課長

掘進

	当直	計	掘進長	孔数	ダイナマイト	雷管	発破数	記事
E-4	7:30	17:00	9:30	1.35 m	計 2.40 m	yellowish brown clay	1	2/24 14:00
E-5	〃	〃	〃	0.80 〃	2.00 〃	〃		2/24 14:30
E-6	〃	〃	〃	1.15 〃	2.40 〃	〃		2/25 14:10
E-7	〃	〃	〃	0.52 〃	1.36 〃	〃		2/24 14:50
E-8	〃	〃	〃	1.60 〃	2.20 〃	〃		2/25 14:35
E-9	〃	〃	〃	0.40 〃	1.10 〃	〃		2/24 15:10
E-10	〃	〃	〃	1.30 〃	2.00 〃	〃	2/24 14:45	
	本日							
	累計							

D-1 D-2 D-3 D-4 D-5 各ボーリング床掘 1～

発生機械の故障及人夫(男)人夫(女)

運搬

	当直	計	運搬長	元請	名	記事
E-11	〃	〃	0.55 m 〃 1.35	〃		2/24 15:30
E-12	〃	〃	1.20 〃 2.00	〃		2/25 15:10
E-13	〃	〃	0.45 〃 1.60	〃		2/24 15:40
E-14	〃	〃	2.10 〃 2.75	〃		2/25 15:40
E-15	〃	〃	1.20 〃 1.80	〃		〃 15:35
E-16	〃	〃	1.30 〃 2.10	〃		〃 15:20
E-17	〃	〃	1.40 〃 1.40	〃		
	本日					カーバイト 発生機械の故障及人夫(男)人夫(女)
	累計		運搬率 %			〃 〃 〃 〃 〃

穿孔

	当直	計	個数	形状	矢返	矢板かすがい釘	記事
H-6	〃	〃	0.60 〃 2.30			本	2/24 16:30
H-8	〃	〃	1.30 〃 1.75			〃	2/25 11:20
H-9	〃	〃	0.90 〃 1.60			〃	〃 11:15
	本日	289.00	18.05				
	累計	1.070.00	85.70				

カーバイト 発生機械の故障及人夫(男)人夫(女)

〃 〃 〃 〃 〃 支柱 8.14 〃

〃 〃 〃 〃 〃 〃 4332 〃

施工業者氏名　間組　現場主任氏名　松吉謙雄　天候　晴　気温　最高　最低

参考報告　客土ライズ

注 ① 文字は楷書で丁寧に書くこと ② 人夫は8時間を1人とする。

30. 12. 200×20 H

チコン川水系カヌー地点　No.右岸　地質調査(試錐)作業日報

主任	課長	担当者	現場係

日報 No. 16 の 1 1963 2. 26 2728 天候 ○ 気温 ℃ 水位 m 曇

E-4 発破

	自	至	計	発破孔	孔数	ダイナマイト	雷管	導火線	記事
4	7.30	15.00	8.30	1.70	計 4.10	kg	本	m	16.55
5	〃	〃	〃	0.90	〃 2.90				16.50
6	〃	〃	〃	1.50	〃 3.60				16.45
7	〃	〃	〃	1.40	〃 2.80				14.25
8	〃	〃	〃	1.90	〃 4.10				16.40
9	〃	〃	〃	1.70	〃 2.80				14.35
10	〃	〃	〃	1.10	〃 3.10	4.25			探岩機油の注入 天人天(油) 人天(油)
	本日					kg	人	人	人
	累計								

掘進

	自	至	計	掘進長	地質名	記事
11	〃	〃	〃	1.35	計 2.70	16.15
12	〃	〃	〃	1.00	〃 3.00	16.13
13	〃	〃	〃	0.70	〃 1.70	16.20
14	〃	〃	〃	1.20	〃 4.05	10.10
15	〃	〃	〃	1.05	〃 2.85	16.05
16	〃	〃	〃	1.70	〃 3.80	16.50
17	〃	〃	〃	1.60	〃 2.90	15.55
	本日					カーバイト 天人天(油) 人天(油)
	累計			掘削率	%	kg 人 人 人

二次発破

	自	至	計	個数	形状	矢返矢	数カウント	釘	記事
18	〃	〃	〃	1.50	〃 1.50			m	15.45
19	〃	〃	〃	1.10	〃 1.10				15.40
20	〃	〃	〃	1.25	〃 1.25				16.43
21	〃	〃	〃	1.00	〃 1.00				15.30
22	〃	〃	〃	0.60	〃 0.6				15.20
	本日			2.35					カーバイト 支柱 天人 共(油) 人天(油)
	累計			~~4.05~~					kg 人 人 人

作業者名 宮組　　監督員氏名 松吉謙雄　　作業時間 ～ ×

作業概況　　安全日誌

注：1. 支柱の数は、ケーシング1本のようにその数を数えること。2. 上記8時間を以て1人とする。

35. 11. 100×200 H

メコン川水系ヤンヒー地点　No. 右岸 地質調査試掘坑工事日報

No. 16の2　1963 2. 26.27.28

自	至	計	掘進長			岩質	記事
7.30	17.00	9.30	1.30	計	2.60	Shale	14時20
〃	〃	〃	1.75	〃	3.50	〃	14時10
〃	〃	〃	1.45	〃	2.90	〃	14時30
〃	〃	〃	2.75	〃	5.50	Fine sand	15時00

本日 520

	586.30		
本日	~~[illegible]~~	29.55	155
累計	1,656.30	115.25	588.4

施工業者商号 間組　現場主任氏名 松吉謙雄

電源開発株式会社

メコン川水系サンピー地点　No.右岸　地質調査試錐坑工事日報

支店長	課長	担当者	主任

日報 No.17 1963 3 L2 (晴) 気温 ℃

	自	至	計	掘進長	発破孔数	ダイライト	雷管	導火線
E-4	7.30	17.00	8.30	0.55 m 計	4.55 m			
E-5	〃	〃	〃	0.40 〃	3.30			
E-6	〃	〃	〃	0.95 〃	4.55			
E-7	〃	〃	〃	0.80 〃	3.60			
E-8	〃	〃	〃	0.70 〃	4.80			
E-9	〃	〃	〃	0 〃	2.80	休憩時間を除く3.60	1.70	
E-10	〃	〃	〃	0.50 〃	3.60		11.45	
発破	本日							
	累計							

記事	
8.50	
14.35	
14.45	
11.20	
14.05	
14.00	

発破後の坑況	天	人	天(男)	人	天(女)	人
m		人		人		人

	自	至	計	掘進長	装薬長	装薬量	込
E-11	〃	〃	〃	0 m 〃	2.70	休憩時間を除く1.65	1.30
E-12	〃	〃	〃	0.20 〃	3.20	〃	
E-13	〃	〃	〃	0.50 〃	2.20		
E-14	〃	〃	〃	1.00 〃	4.05	〃	
E-15	〃	〃	〃	0.90 〃	3.75		
E-16	〃	〃	〃	0.80 〃	4.60	〃	
E-17	〃	〃	〃	0.55 〃	3.45	〃	
削孔	本日						
	累計			掘進率		%	

記事	
14.00	
9.45	

カーバイト	坑	天	人	天(男)	人	天(女)	人
m		人		人		人	

	自	至	計	調数	形状	矢通矢数	かすがい	釘
E-18	〃	〃	〃	0.70 m 〃	2.20 m			
E-19	〃	〃	〃	0.85 〃	1.95			
E-20	〃	〃	〃	0.75 〃	2.00			
E-21	〃	〃	〃	0.95 〃	1.95			
E-22	〃	〃	〃	0.40 〃	1.00			
E-23	〃	〃	〃	0.55 〃	0.55			
支保工	本日			11.95				
	累計							

記事	
11.45	
11.35	
11.30	
11.00	
11.05	
11.10	

カーバイト	支	天	人	天(男)	人	天(女)	人
m		人		人		人	

作業主任者	氏名	松吉諸雄	現場代理人	氏名	岩根名	安全マネ

注 1 支保工の形式は、アーチ、ベンチ、インバートなどのように区別して記入すること。 2 人工は8時間を1人とする。

地質調査技術企画

メコン川水系ナム地点　No.4-2 地質調査(孔掘坑工事日報

主任	主査	係長	課長	部長

日報 No.17-2-1963-3-12 (晴) 第 号　　年 月 日

発破

自	至	計	孔径	穿孔本数	孔数	ダイナマイト	雷管	導火線
h	h	h	mm	本	本	本	本	m
本日								
累計								

掘削

自	至	計	掘進長	地質名
7.30	17.00	8.30	1.65	1.65
〃	〃	〃	1.30	1.30
〃	〃	〃	1.20	1.20
〃	〃	〃	0	掘入休み
本日			4.15	泥岩
累計				96

支保工

自	至	計	間数	形式	矢通	矢数	かすがい	杭
h	h	h	間		m	本	本	本
本日		4.08	18.10					
累計		2.64.30	131.35					

掘進者	係員	組	現場主任名	松下達雄

注：S支保工の形状は下記ように形を略記して、矢入れ本数をこれに加える。

備考

労働被害の有無	死亡 人	死傷(重) 人	死傷(軽) 人

ガーダイト	支給	使用	残	返納
kg				
		11.2		
		7.0.4		

労働組合名	組合員数
	ガーダイト

36.21.10×20 日

ダム川水系ダム調査地点　No.右岸　地質調査並試掘工事日報

主任	係長	課長	担当者	記録係

番号 No. 18 of 1963　3　24（火曜）　天候　気温

	自	至	計	孔径	孔数	穿孔数	ダイナマイト	雷管	導火線	記事
発破	7:30	17:00	8:30	0.45 m	3.7 m	3ヶ			Scattered Rock	
	〃	〃	〃	0.70 〃	2.5 〃	〃			〃	
	〃	〃	〃	0.75 〃	4.35 〃	〃			〃	
	〃	〃	〃	0.30 〃	3.0 〃	〃			〃	
	〃	〃	〃	1.10 〃	1.10 〃	各孔ごとに			〃	
	〃	〃	〃	0.60 〃	2.80 〃	3ヶ			〃	
	〃	〃	〃	1.25 〃	5.00 〃	3ヶ			〃	
	本日									
	累計									

爆発箇所の	穿孔	人夫(日)	人夫(夜)
kg	人	人	人

	自	至	計	掘進長	地質名	記事
掘	〃	〃	〃	1.00 m	3.20 m	Clay with cobble mixed
	〃	〃	〃	0.85 〃	2.80 〃	〃
	〃	〃	〃	0.80 〃	2.80 〃	〃
	〃	〃	〃	0.55 〃	2.50 〃	Clay
	〃	〃	〃	0.60 〃	1.60 〃	〃
	〃	〃	〃	0.65 〃	1.40 〃	〃
	〃	〃	〃	1.35 〃	3.00 〃	〃
	本日					
	累計				掘進率	%

カーバイト	穿孔	人夫(日)	人夫(夜)
kg	人	人	人

	自	至	計	個数	形状	矢返矢	数	かため	訂	記事
支保工	〃	〃	〃	2.45	3.45		m³		kg	
	〃	〃	〃	0.30	1.50	3ヶ				
	〃	〃	〃	1.35	1.35	Sandy silt and laterite				
	〃	〃	〃	2.30	2.30	〃				
	〃	〃	〃	1.80	1.80	〃				
	〃	〃	〃	1.70	1.70	〃				
	〃	〃	〃	1.80	1.80	〃				
	本日									
	累計			22.55						

カーバイト	支柱	人夫(日)	人夫(夜)
kg	人	人	人

施工業者番号	氏名	私共建設㈱	記事	掘進 m × m	掘進長	掘進率	%	掘進係名	掘進係ナンバー

E-5
E-6
E-10
E-11
E-12
E-13
E-15
E-18
E-19
E-20
E-21
E-22
E-23
H-10
H-11
H-12
CT-1
CT-2
CT-3
CT-4
CT-5

注：1. 支保工の場合は、セット1ヶ毎にその方法を記入すること。　2. 人夫は8時間を以て1人とする。

65. 11. 100×20 日

メコン川水系ボーリング地点　No.七彦 地質調査(技術)工事日報

主任	技師	技手	主任	現場係
			渡邊	

工事 No. 1962 1965 3 24 (天候) 気温 ℃

発破

自	至	計
h	h	h
本日		
累計		

孔径	孔数	ダイナマイト	雷管	導火線
mm	本	kg	個	m

主	要

稼働機械	のみ	先	人夫(男)	人夫(女)
	本	本	人	人

掘削

自	至	計
本日		
累計		

累進長	地質	名
0.90m	0.30	laterite soil
1.20	3.70	Lm. Sand

記	事

カーバイト	先	人夫(男)	人夫(女)
kg	本	人	人

本日	2.10	進歩率	%
累計			

支保工

自	至	計
h	h	h
本日	3.91.00	24.65
累計	2.45.30	151.00

個数	形状	矢返	矢高	材質	訂
		m			kg

記	事

カーバイト	支柱	先	人夫(男)	人夫(女)
kg		本	人	人
			10人2	

施工業者	班	現場主任氏名	天気	気温	作業名	作業人員
熊谷	組	大三浦		℃		

注 ①支保工の形状は 大八 ア ー ノ などのように その形を略記すること ②人員による場合は 人夫 と記すこと

地質調査株式会社

メコン川水系サンホン地点 No.放棄 地質調査ボーリング工事日報

日報 No. 19の1 1963 3 6

		自	至	計	掘進長さ又は深さ	ケーシング	掘進方法及び使用機械	備考
E-18	発	7:30	17:00	9:30	1.00 m 計 4.20			3806°
E-19					1.00 〃 3.80		clay & cela module	〃
E-20					0.70 〃 2.60		〃	〃
E-21					0.90 〃 3.40		(finish) shale	〃
E-22					0.60 〃 2.20		clay	〃
E-23					1.10 〃 2.50		shale	3806 11°50'
CT-1	電				0.45 〃 1.80		3B 16°20	発電機の出力 KW 人夫(内) 人夫(外)
		本日						〃 〃 〃
		累計						

		自	至	計	地盤及び岩質	備考
CT-2	調			0.60 m 〃 2.80		3B 13°30'
CT-3				0.80 〃 2.60		6 〃 13°50'
CT-4				0.50 〃 2.20		〃 12°10'
CT-5				0.90 〃 2.70		〃 12°05'
CT-6				1.20 〃 2.10		〃 6B 16°25'
E-2				0.70 〃 1.50		〃 9°40'
E-3	査			0.95 〃 1.75		3B 10°45'
		本日				〃
		累計			回収率 %	

		自	至	計	掘進長さ	ケーシング	掘進方法及び使用機械	備考
H-13	文				1.50 m 1.50		hand	3806 11°15'
H-14					1.50 〃 1.50			3806 11°05'
H-15					1.85 〃 1.85			〃 11°00
H-16	泉				0.65 0.65			〃 15°50
H-17					0.60 0.60			〃
F-4					1.50 1.50			〃
F-5	一				1.00 1.00			
		本日						〃 〃 〃
		累計						

発注者名称 [illegible] 組 現場主任氏名 松吉論注 作業員 人 × m 作業内容 事故報告

注 一、文末の数字は 7/8, 1/2 などのようにその日を終了したる、2、人員は8時間を以て1人とする。

メコン川水系ヤンベル地点　No.右岸 地質調査試掘坑工事日報

課長 | 係長 | 担当者 | 係員

班 No. 19 の 2 1963 3 6 (水) 天候 晴

	自至	計	掘進長	発破数	ダイナイト	雷管	導火線
発破							
	本日						
	累計						

備考

岩質	硬	中	軟	人夫(男)	人夫(女)
	%	%	%	人	人

	自至	計	掘進長	発破数	発破孔
掘削	7.30 17.00	8.30	0.20	計 3.20	Lenish
	〃 〃	〃	0.30	〃 3.75	〃
	本日				
	累計			発破率	%

備考

カーバイト	坑	夫	人夫(男)	人夫(女)
kg		人	人	人

	自至	計	間数	形状	矢返	矢板	かすがい	釘
支保工								
	本日	391.00	20.40					
	累計	2846.30	176.40					

備考

カーバイト	支柱	夫	人夫(男)	人夫(女)
〃		人	1056	人
			907.4	

施工業者名称 淘組　現場主任氏名 松吉達哉

労災報告　有 無

注 ①支保工の形状は アーチ・テーパーなどのように その形を記入すること ②人夫は8時間を1人夫とすること。

36. 11. 100×20 日

メコン川水系ウドン地点　No. 5 ボーリング地質調査及び試験工事日報

日誌 No. 20　1965 年 1 月 8 日（天候　　）　　現場代理人　　

次長	課長	所長

掘進

自 至	計	掘進長	孔径	岩質名
発 1/8	1/8	0.15	3.295	Clay
〃 〃	〃	1.30	3.40	clay, sand, rock, wood
〃 〃	〃	0.45	3.25	Sand, Shale
〃 〃	〃	1.40	3.20	Clay
〃 〃	〃	1.30	3.10	〃
〃 〃	〃	2.00	3.10	〃
〃 〃	〃	1.80	3.00	〃 (Water 入る)
次 日				
累 計				

試錐

自 至	計	掘進長	岩質名
9/6 9/6	9/6	1.80 m	3.50	Clay
〃 〃	〃	0.90	3.00	
〃 〃	〃	1.10	2.60	
〃 〃	〃	1.45	2.20	Sandy clay
〃 〃	〃	1.00	2.50	Clay & Sandy clay
〃 〃	〃	1.50	2.35	Clay
〃 〃	〃	1.35	1.90	〃
本 日				
累 計		掘進率	%	

支保工

自 至	計	間数	形状寸法	矢板かけ方向
9/5 9/5	9/5	1.75	1.75	m Made of Silt stone
〃 〃	〃	2.50	2.00	m Sand
〃 〃	〃	1.02	2.00	〃
本 日	2.89 m	19.55		
累 計	3.135.91	195.92		

作業記事

記事

労働者数の内訳

カーバイト	技夫	人夫(男)	人夫(女)
kg	人	人	人

作業記事

記事

労働者数の内訳

カーバイト	技夫	人夫(男)	人夫(女)
kg	人	人	人

作業記事

記事

労働者数の内訳

カーバイト	技夫	人夫(男)	人夫(女)
kg	人	1042 人	人
		1041	

施工業者所名	組	現場主任氏名	松吉	印	天候	m	m
					断面		

作業班名	作業班ナイス

注：記入欄の記号は　天 ○　雨 ●　曇 ◎　雪 ⊗　のようにそのまま記入してある。　※ 人夫は8時間を以て1人とする。

メコン川水系サンボール地点　No.右岸 地質調査試掘坑工事日報

班 No. 2/　1993 3 9,10 (　)　天候　気温

	自	至	計	孔径	深さ	ライナー	備考	変次
E22	7:30	17:00	8:30	86 0.65	計 4.05	Shale	Fresh	
CT1	〃	〃	〃	1.10	4.30	sandy silt	Fresh	
CT2	〃	〃	〃	0.90	5.00	〃	Fresh	
CT3	〃	〃	〃	0.40	5.00	〃	〃	
CT5	〃	〃	〃	0.50	5.00	〃	〃	
CT6	〃	〃	〃	1.70	4.70	〃		
E2	〃	〃	〃	0.30	2.90	shale & sandston	Fresh	
本日								
累計								

掘 記

	自	至	計	掘進長	地質名	記
E3	〃	〃	〃	0.30	3.60	silty sand water, Fresh
H14	〃	〃	〃	0.80	3.30	clay Sandstone inclusion
H15	〃	〃	〃	0.85	3.70	clay cake nodules
H16	〃	〃	〃	1.70	3.60	sandstone boulder
H17	〃	〃	〃	1.05	2.80	weathered sandstone
F4	〃	〃	〃	1.20	3.20	fine sand
F5	〃	〃	〃	1.35	2.35	〃
本日						
累計				掘削率	%	

カーバイト 支柱 矢 人夫(日) 人夫(夜)

	自	至	計	間数	形式	矢返矢	板かすがい釘
本日	23:00	1:30	2:30	1.70	208.65		
累計	33:30						

カーバイト 支柱 矢 人夫(日) 人夫(夜)

60人 6人

1072.2

記事 ①支保工の形式は、[illegible]

作業員 [illegible]

現場主任氏名 松吉 [illegible]

岩種名　岩盤ランク

35.11.300×20 H

メコン用水系サンニール地点　No.右岸 地質調査及施工専日報

日報 No. 22　1963 3 11/12 (天候　)

支店長	副支店長	課長	担当者	記入者
				(印)

発破

番号	孔径	孔長	孔数	ダイヤマイト	雷管	導火線	記事
本日計							
累計							

発破法の良否　良　不良(%)　不良(%)

掘削

番号	掘進長	地質名	記事
	0.60	5.20	Lmp
	0.30	5.00	〃
	1.40	2.70	追加施工指示
	0.30	3.70	〃
	0.60	4.40	〃
	0.30	2.50	〃
本日計	4.00	定削率	名
累計	212.6		

右岸tunnelは2022陰3之3

総延長 212.6 m (工総は含まず)

カーバイト　消費　良　不良(%)　不良(%)

支保工

番号	断面形状	矢	返矢	有効断面	記事
本日計					
累計					

カーバイト　消費　良　不良(%)　不良(%)

完了番号　No.1　組

施工者名　株式会社 [illegible]　職名　[illegible]　氏名　[illegible]

発注者名　[illegible]　監督員　[illegible]

注：この支保工の形状は　アルファベット　などのようにその形状を表示する。　(土木工事標準仕様書による。)

CT-16
CT-8-21-15
CT-8-21-15

地質調査株式会社

メコン川水系サンセン地点 ボーリングNo. 地質調査試掘坑工事日報

支店長	課長	担当者	現場代理人

日報 No. 1963 3.12/3 (天候) 第 号 作業人員 人

発破

自	至	計	孔径	穿孔長	孔数	ダイナマイト	雷管	導火線
本日								
累計								

掘進

自	至	計	掘進長	地質名
7.00	15.30	8.30	1.00	計 1.00
〃	〃	〃	0.80	〃 0.80
〃	〃	〃	0.80	〃 0.80
〃	〃	〃	0.50	〃 0.50
〃	〃	〃	1.20	〃 1.20
本日		42.30	4.30	21.95
累計		2416.00		

掘削率 %

支保工

自	至	計	個数	形状	矢	返矢	板	かすがい	釘
本日									
累計									

施工場所 No. 組 現場主任氏名 [illegible] 作業係名

記事

発破箇所の名称	穿孔	人夫(男)	人夫(女)
〃	人	人	人

記事

3月13日 14:50
〃 13:45
〃 14:05
〃 13:50
〃 14:20

カーバイト	穿孔	人夫(男)	人夫(女)
〃	人	22人0	人
		1.094.2	

記事

カーバイト	支柱	人夫(男)	人夫(女)
〃	人	人	人

穿孔機名 穿孔数

注 1. 支保工の形状は ア, イ, ウ, エ などのように その形を判別できるよう 2. 人工は8時間を以て1人とする。

36. 12 10×20 冊

QZ-1
〃 2
〃 3
〃 4
〃 5

R24-2345

メコン川水系インド起点　No.右岸　地質調査並掘鑿工事日報

日報 No. 24　1963 3 14 (天候　)　第　班　班長　

係員	班長	職長	主任者	現場係

発破

自	至	計	穿孔長	穿孔数	ダイナマイト	雷管	導火線
h	h	h	m	本	本	本	m
本日							
累計							

記事

岩質硬軟	坑口	坑底	入坑(回)	入坑(人)
軟				
中				
硬				

掘進

自	至	計	掘進長	地質名
7:00	10:30	3:30	0.90	粘土
〃	〃	〃	0.75	〃
〃	〃	〃	0.80	〃
〃	〃	〃	0.80	〃
〃	〃	〃	1.10	〃
本日		8:00	4.35	
累計		3:43:30	22.30	稼働率 %

記事

カーバイト	坑口	坑底	入坑(回)	入坑(人)
kg			220	
			1116.2	

支保工

自	至	計	間数	形状	矢	返矢	矢かけ釘
h	h	h	間		m	m	本
本日							
累計							

記事

カーバイト	坑口	坑底	入坑(回)	入坑(人)
kg				

業者名	組	現場代理人氏名	有資格	検印欄	監督員サイン
		松吉			

注：1. 支保工の欄は、大口、一ノ、などと記入しその間数を記入すること。2. 1日8時間を以て1人とする。

メコン川水系 ポンペー地点　　No.右岸 地質調査並試坑工事日報

主任	係長	課長

日誌 No.25　1963 3 16~19（晴）　天候　平均

発破	自	至	計	孔数	孔長	発破数	ダイナイト	雷管	導火線
	h	h	h	m	m	回	kg	個	m
本日									
累計									

掘鑿	自	至	計	掘進長	地質名
	9:00	16:30	8:30	1.30 m ~ 3.20	Silty clay
	〃	〃	〃	0.95 〃 2.50	sandstone boulder
	〃	〃	〃	1.00 〃 2.60	Siltstone
	〃	〃	〃	1.20 〃 2.50	Silty clay
	〃	〃	〃	1.05 〃 3.35	sandy clay
本日				1.70.00	5.50		
累計				3.713.30	226.80	掘削率	%

支保工	自	至	計	間数	形式	矢返矢	杭	かすがい	釘
	h	h	h			m			kg
本日									
累計									

施工業者名	組	現場主任氏名	松吉謙輔	有効面	二次

岩石試験の有無	元	人夫(男)	人夫(女)
	有	人	人

カーバイト	元	人夫(男)	人夫(女)
kg	有	44.0 人	人
		1.160.2	

カーバイト	元	人夫(男)	人夫(女)
kg	有	人	人

参考資料名	参考図
	有・無

注 ① 支保工の形式に ワ・ト・ー・I などのようにその形を記入すること。② 人工は8時間を以て1人とする。

RG21 23 55

試掘坑日報(左岸)

地質調査株式会社

E24

メコン川水系ボーリング地点　No. 12 岸 地質調査ボーリング坑工事日報

長	次	長	課	長	担当者	記録係

日報 No. 13　1963 年 12 月 22 日（曜日 日）　天候 晴

発破

自	至	計	孔口	装孔長	実孔数	ダイナマイト	雷管	導火線
h	h	h	m	m	個	個	本	m
本日								
累計								

記事

発破後坑内入坑	人夫(男)	人夫(女)
時	人	人

掘進

自	至	計	掘進長	地質名
10:30	12:00	1:30	0.41	灰褐色風化土
13:00	15:00	2:00	0.60	暗褐色粘土
		ダイヤ	(1.01)	
13:00	15:00	2:00	0.44	淡褐色砂質粘土シルト質粘土
		ケーシング	(0.44)	
本日		4:30	1.45	掘削率 %
累計		6:30	2.05	

E25
E20

記事

0.44 までは充填ケーシングを使用。
0.41 の箱には入れてある。
E に使用した。

カーバイト	充填夫	人夫(男)	人夫(女)
kg	人	人	人

支保工

自	至	計	間数	形状	矢返	矢板	かすがい	針
h	h	h	組		本	枚	本	本
本日								
累計								

記事

カーバイト	支柱夫	人夫(男)	人夫(女)
kg	人	人	人

工事名称	第 1 期	現場主任氏名	[illegible]	有効	m	岩盤線名	岩盤線

注　この文書の形式は 7八二一 にのっとりこの形を標準とする。　　B5 (182×257)

電源開発株式会社

メコン 川水系ボーリング地点 No.[illegible] 地質調査ボーリング工事日報

所長	次長	課長	担当者	現場係
				三宅

工事名 No.14 1963 1 23 (天候 晴) 第 三号 班

掘進

自	至	計	掘進長	孔曲り	孔径	孔数	ダイヤモンドビット	管径	管種	水線
m	m	m	m		mm			mm		
本日										
累計										

破砕

自	至	計	掘進長	地質名
9:30	12:00	2:30	0.76	砂岩、シルト質粘土
13:00	14:00	1:00	0.50	〃
	計	3:30	1.26 (2.26)	〃
9:30	12:00	2:30	1.24	〃
13:00	15:00	2:00	1.00	〃
		4:30	1.24 (1.40)	〃
本日		12:00	2.00	掘削率 %
累計		17:30	3.16	

支保工

自	至	計	間数	形状	矢	返矢	板	すがい	釘
h	h	h	間		m	m	枚	本	本
本日									
累計									

施工業者 [illegible] 現場主任氏名 [illegible] 有効深度 m × m

記事

岩石被油の	有	無	人夫(男)	人夫(女)
			人	人

記事

今日も予定通り掘進、次分ヌかこと

二次試験の準備に入る

カーバイト	支給	残	人夫(男)	人夫(女)
kg	18 kg	6 kg	人	人
		12		

記事

アーバイト	支給	残	人夫(男)	人夫(女)
kg	人	人	人	人

発破者	岩石破砕

注：分類の記号は 六八ー1 などのようにその孔を特定しておく。第六回目の孔を次に掘るとする。

JIS. H. 169×20 H

地源開発株式会社

メコン川水系ナムニー地点　No. 1 地質調査ボーリング工事日報

日報 No 15　1963 / 2 / 4　晴

支店長	次長	担当者	元請係

発破

自 至 計	掘進長	孔数	ダイナマイト	雷管	導火線
本日					
累計					

掘鑿

自	至	計	掘進長	地質名	%
9:00	12:00	3:00	1.90 ～ 2.10	黒褐色 粘土	
			0 ～ 1.40	透水テスト	
13:00	15:00	2:00	0.35 ～ 0.30	ごろた混り土	
15:40	17:00	1:20	0.45 ～ 0.65	混ごろた粘土 透水テスト	
本日		10:20	1.65	累計	%
累計		29:50	2.45		

支保工

自	至	計	間数	形状	矢返	矢取	かすがい	釘
本日								
累計								

施工者 地源開発株式会社　現場主任氏名 [illegible]

記事

警告或は注意の有無	夫	人	夫(男)	人	夫(女)	人
	〃	〃	人	〃	人	〃

記事
ごろた及ごみ土を主とす 雨天

カーバイト	残	夫	人	夫(男)	人	夫(女)	人
	〃	〃	6	人	〃	人	〃
	〃	〃	19				

記事

カーバイト	支給	夫	人	夫(男)	人	夫(女)	人
	〃	〃	人	〃	人	〃	人

給与明細	控	受

36. 11. 5000×2 日

地質調査株式会社

メコン川水系ボーリング地点 No. 地質調査 坑工事日報

受	次	長	課	担当者	現場代理人

日報 No. 17 1963 1 24 (晴) 気温 ℃

掘進

自	至	計	掘孔長	孔数	ダイヤモンド	管番	本数	延長
本日								
累計								

記事

掘進機主の交代	人夫(男)	人夫(女)
	人	人

採取

自	至	計	採取長	岩質名	記事
9:00	11:00	2:00	0.90 m	4.50	黒褐色粘土
9:00	11:00	2:00	0.90 m	2.20	風化安山岩ボーリングコア
2:00	4:00	2:00	1.40 m	1.40	風化安山岩ボーリングコア
本日		2:00	2.30	採取率	%
累計					

カーバイト	交代	人夫(男)	人夫(女)
	人	6人	人
		2人	

支保工

自	至	計	間数	形状	矢返	矢板のかけ方	記事
本日							
累計							

カーバイト	交代	人夫(男)	人夫(女)
	人		人

作業内容	現場主任氏名	参考事項	参考図

電源開発株式会社

メフン川水系ナホイ地点　No.　地質調査　坑工事日報

係次	係長	主任	担当者	係印

日誌 No. 12　1963 / 27　(天候　)　第　班　記事

発破

計	孔径	穿孔長	穿孔数	ダイナマイト	雷管	導火線
	mm	m		kg	個	m
8:00 18:00 9:00		移転のため作業休止				
本日 9:00						
累計 9:00						

掘進

計	掘進長	地質名
7:00 16:00 9:00	1.00m 6.00	全体色粘土
7:00 16:00 9:00	1.75 3.25	含礫粘土 ハイスレン
7:00 16:00 9:00	0.76 2.00	上と
	計 0.14	
本日 21:00	2.65	掘削率 %
累計 19.00	15.60	

支保工

計	間数	形状	矢返矢	板	かすがい	釘
	間		m			
本日						
累計						

発破	掘進	支保工
係員氏名	現場主任氏名	穿岩機名
松山	松吉 諒作	

記事
雪うち及び掘進すこしすすめる 合計 逸水試験他

穿岩機法のみ	坑夫人夫(男)	人夫(女)
本日	10人	人
累計	10	

カーバイト	坑夫人夫(男)	人夫(女)
本日	人	人
累計	31	

カーバイト	支柱夫人夫(男)	人夫(女)
本日	人	人
累計		

穿岩機名　ダイヤビット

注：1. 支柱の形は ┌┐ ┬ ┴ ┼ ┤ ├ などのようにその形を略図でしるす。　2. 人夫は8時間を以て1人とする。

地質調査株式会社

メコン川水系ボーリング地点　No. 左岸 地質調査　坑工事日報

課長	次長	決定	担当者	現場代理人

日報 No. 1　1963 年 7 月 (次第　)　天候　気温

発破

自	至	計	孔径	発破孔数	ダイマイト	管管	導火線
h	h	h	mm	個	個	個	m
本日							
累計							

記事
〃

発破薬品	入	使用	残	入	夫(日)	人	夫(他)
個				人		人	

掘削

自	至	計	掘進長	岩質	備考
10:00	16:30	6:30	0.5 m 計 0.5	風化ニ	
12:00	16:30	4:30	0.5 〃 0.5	〃	
本日		11:00	1.0		
累計		11:00	1.0	掘削率	%

記事
右岸試掘坑の掘削を始める。

カーバイト	入	使用	残	入	夫(日)	人	夫(他)	人
個				人		人		

支保工

自	至	計	鋼矢	形鋼	矢	送矢	矢	板	かすがい・釘
h	h	h							kg
本日									
累計									

記事

カーバイト	入	使用	残	入	夫(日)	人	夫(他)	人
個				人		人		

施工業者名	組	現場主任氏名	松吉	有効面	m²	事業種名	岩石ボーリング

注 1) 記事欄の記載は 次の工事 / この工事のその後の経過 / 3) 人員は8時間を以て1人とする

E-28
E-29

地質調査株式会社

メコン川水系サンプル地点　No. 左岸 地質調査試掘工事日報

受	次	長	課	係	担当者	主任
					金澤	

日報 No. 2　1963 2 8（火曜）　天候　晴　気温

発破

自	至	計	孔径	孔数	孔深	ダイナマイト	雷管	導火線
			mm	本	m	本	本	m
本日								
累計								

備考

掘進

	自	至	計	掘進長	地質名
E-28	7.30	16.30	8.00	~~0.30~~ 0.80	赤褐色シルト質粘土
E-29	7.30	16.30	8.00	0	0.50 〃
~~E-28~~					
E-30	7.30	16.30	8.00		
本日			24.00	0.3	
累計			36.00	累計 1.30	掘削率 %

記事

E-30 においても泥浮き

カーバイト　使用　大人 6　大人(予)　人夫(女)
　　残　大人 1

支保工

自	至	計	間数	形状寸法	支柱	桁	つかい	杭
			本		本	本	本	本
本日								
累計								

記事

カーバイト　使用　大人　大人(予)　人夫(女)
　　残　大人

作業者名　岡組　現場主任名　松土諒雄三　気象　曇　℃　m　安定設備　安全教育

注　① 支保工の形状は アーチ・ワ などのように その形を略図で示す。② 人には8時間を以て1人とする。

36. 11. 100×20 日報

地質調査株式会社

メコン川水系サンプル地点　No.左岸　地質調査試掘坑工事日報

昭和 40 年 2 月 9 日（火）　天候　晴

主任	技術員	記者	現場係
後藤			

発破

種別	合計	掘進長	発破孔数	ダイナマイト	雷管	導火線
本日						
累計						

備考

発破機械の名称	台数	人夫(坑内)	人夫(坑外)
		人	人

掘進

種別	合計	掘進長	地質名	記事
E-28	7.30 16.30 8.00	0.40 計 1.20	風化安山岩	7.40 発破
E-29	7.30 16.30 8.00	0.80 ～ 1.20	1.00 より 0 min 安山岩	8.00 発破
E-30	7.30 16.30 8.00	0.80 ～ 2.00	変質粗面岩 gran	8.20 発破
本日	24.00	2.00	掘削率	%
累計	59	3.30		

カーバイト	支給	人夫(坑内)	人夫(坑外)
kg		6 人	人
		17	

支保工

種別	合計	間数	形状	矢	返矢	板	杭	胴
				m				kg
本日								
累計								

カーバイト	支給	人夫(坑内)	人夫(坑外)
kg		人	人

記事

繁業者	組	現場主任氏名	松吉 譲	能	印	天候		発電機名		発電機

備考　※印の支保工の形状は、次のように記号で表わしてください。　※印は S 計画を決定した人となる。

メコン川水系サンヒン地点　No. 左岸 地質調査試掘坑工事日報

長	次長	課長	担当者	記録係

日報 No. 3　1963 2 11 (木曜) 天候 晴 気温 ℃

発破

自	至	計	孔径	穿孔長	穿孔数	ダイナマイト	雷管	導火線
h	h	h	mm	m	個	個	個	m
本日								
累計								

掘進

自	至	計	掘進長	発破数	地質名
7"30	16"30	8.00	0.70	1.90	1.5m 約を細粒砂岩（ほぼ在砂岩）
7.30	16.30	8.00	0.80	2.10	1.3m 約砂岩（亜角礫）
7.30	16.30	8.00	0.70	1.50	シルト質粘土（ 〃 ）
本日		24.00	2.20		掘削率 %
累計		83.00	45.50		

支保工

自	至	計	間数	形状	矢	返矢	板	かすがい	釘
h	h	h	組		本	m³	枚	個	kg
本日									
累計									

記事

岩盤湧水の有無	坑夫人夫(男)	人夫(女)
無	人	人

記事
8.00 発破 8.20 〃 8.40 〃

カーバイト	坑夫人夫(男)	人夫(女)
kg	人	人
	4人	

記事

カーバイト	支柱夫人夫(男)	人夫(女)
kg	人	人

施工業者名称	現場主任氏名	岩盤露出	岩石名	岩石ナンバー
清 組	松吉	m × m		

注 ① 支保工の形状は ⊓ ⊓ ⊓ ⊓ ⊓ ⊓ などのようにその形を図示しる。 ② 人には8時間を入れること。

建設開発株式会社

大コン川水系イカホロ地点　No.左岸　地質調査試掘坑工事日報

主任	次長	課長	係長	担当者	現場係

日誌 No. 4　1963 年 12 月 (木) 天候 [illegible]　坑長 [illegible]

発破

自	至	計	孔径	穿孔長	発破数	ダイナマイト	雷管	導火線
			mm	m	発	箱	個	m
本日								
累計								

掘進

自	至	計	種別	長さ	地質名	記事
7:30	15:30	8:00	0.40	計 2.30	gr. Shale と sandstone	7:40 現在
7:30	16:30	9:00	2.00	〃 2.50	sandstone と clay slate	8:50 〃
7:30	16:30	9:00	0.10	〃 2.10	Shale	9:20 〃
本日		24:00	掘削率		%	
累計		107:00				

支保工

自	至	計	個数	寸法	矢	巾	板	かすがい	釘
			本	cm	cm	cm	枚	個	kg
本日									
累計									

坑夫

種別	坑夫	人夫(男)	人夫(女)
	人	人	人
発破掘進のみ			
カーバイト	6人		
支保工			
カーバイト			

記事

記事
29 / 掘

工事名称	係員氏名	坑内気温	m	m	岩質ノスケッチ	岩質名
作組	現場主任 松吉 北雄					

注：① 支保工の寸法は 六八 ア ー / などのようにその順を略記すること。② 人工は8時間を1人とする。

E-28
E-29
E-30

一 メコン川水系サンプル地点 No.左岸 地質調査試掘工事日報

安次長	課長	主任者	現場係

日誌 No. 5 1963 2 13. (天候) 気温 ～ ℃

発破

計 至 計	孔径 mm	穿孔長 m	穿孔数 個	ダイマイト kg	雷管 個	導火線 m
本日						
累計						

記事

穿岩機油の消費 kg

穿孔夫人夫(男)	人夫(女)
人	人

掘進

計 至 計	掘進長	地質名	記事
7.30 ~~16.30~~ ~~8.00~~	0.40 計 2.90	~~Hard grey shale~~ yellowish clay sandstone	AM. 8.00 現在
7.30 16.30 8.00	0.60 計 2.70	blueish gray shale	〃 8.20 現在
	0 計 2.30		
本日	16.00	1.00	掘削率 %
累計	23.00	3.90	

ガーバイト kg

穿孔夫人夫(男)	人夫(女)
人	6人
	2人

支保工

計 至 計	個数	形状	矢迫矢	板かすがい	記事
本日					
累計					

ガーバイト kg

支柱夫人夫(男)	人夫(女)
人	人

業者	現場主任氏名	有効面 m²	発破機名	穿孔機ナンバー
工事名 岡組	松ヶ谷建設			

E-29
E-30
E-28

注 ① 支保工の形状は ア/ハ イ ー/ などのようにその形を記載してもよい。 ② 人夫は8時間を以て1人とする。

地質調査株式会社

メコン川水系ボーリング地点　No.左岸 地質調査(掘抗工事)日報

課長	次長	係長	担当者	現場係

昭和 No.6　1963 年 4月 14日(天候) 第 班 班長 印

発破

自	至	計	孔径	穿孔長	発破数	ダイナマイト	雷管	導火線
			m/m	m	発	発	発	m
本日								
累計								

備考

穿孔機械の運転	夫	人夫(男)	人夫(女)
	人	人	人

掘進

自	至	計	掘進長	地質名
7:30	16:30	9:00	1.15 m	1.10
7:30	16:30	9:00	1.15	1.0
7:30	16:30	9:00	0.65	0.65
		24:00		
		×2		
本日		48:00	3.05	2.75 m 岩盤線 %
累計		171:00	3.05	2.75

備考
16:00 現在
16:15 〃
16:30 〃

カーバイト	坑夫	人夫(男)	人夫(女)
kg	人	6×2=12	人
		47.00	

支保工

自	至	計	開数	形式	矢退	矢板	杭	杭	貫
			開		m	m			m
本日									
累計									

備考

カーバイト	坑夫	人夫(男)	人夫(女)
kg	人	人	人

発破孔の配置	現場主任氏名	有効	m×m

穿孔機名	穿孔機オイル

注 一、発破孔の配置は 六八アーノ などのようにその数を書き込むこと。 2人による場合を以て1人とする。

電源開発株式会社

メコン川水系インボー地点　No.左岸　地質調査試掘坑工事日報

日報 No. 7　1962 2 16　天候　気温　℃

長	次長	係長	主任者	現場係

発破

	自	至	計	穿孔長	穿孔数	ダイマイト	雷管	導火線
				m		kg		m
本日								
累計								

掘進

	自	至	計	掘進長	差	貫名
E-31	7:30	16:30	8:00	0.6	計 2.0	
E-32	7:30	16:30	8:00	1.1	2.1	
E-33	7:30	16:30	8:00	0.55	1.2	
本日			24:00	2.25	掘削率	%
累計				13.20		

支保工

	自	至	計	間数	形状	矢	返矢	系	かすがい	釘
				間		m	m	m	個	kg
本日										
累計										

備考

作業者	作業係名	現場主任氏名	天候	日×	穿孔機名	穿孔ビット
	組	松吉謙治				

発破	坑夫 人	夫(男) 人	夫(女) 人
穿孔機油	kg	人	人

ダイマイト	坑夫 人	夫(男) 人	夫(女) 人
kg	人	58人0	人
		54.0	

支保工	坑夫 人	夫(男) 人	夫(女) 人
kg	人	人	人

記事

注：1. 支保工の形は ∧ / ⊓ / などのように その形を略記してもよい。 2. 人工は8時間を以て1人とする。

トコン川水系ケンボー地点　No.左岸　地質調査試掘坑工事日報

日報 No. 3　1963ッ又 10.19 (天候) 気温

長	次	主	任	担当者	現場代理人

一

作業種別	のべ人夫(男)	人夫(女)
	人	人

記事

G-31 ～ G-33 に Boring 作孔 (m 60m 程度)

カーバイト	充当	人夫(男)	人夫(女)
個	個	8.8	人
		62.8	

記事

二

カーバイト	支給	人夫(男)	人夫(女)
個	個	人	人

発破種別	発破数
ディン	本

掘進

	当日	累計	掘進長	岩質名
孔口				
孔底				
本日				
累計				

	当日	累計	掘進長	岩質名
孔口	7.30	16.30	9.00	0.90 計 2.90
〃	〃	〃	1.00	〃 3.10
〃	〃	〃	0.70	〃 1.90
孔底				
本日	24.00		2.60	
累計			16.80	掘進率 %

支保工

	当日	累計	設置数	形状	矢送矢	板かすがい
孔口						
〃						
〃						
孔底						
本日						
累計						

作業主任者 何組　現場主任氏名 松吉諭旌　検印

注 1. ㊀ 支保工の形状は 六八ア一ノ などのようにその形を記号でしるす。 2. 人工は8時間を以て1人とする。

メコン川水系サンプル地点　No.右岸　地質調査試掘坑工事日報

係長	課長	担当者	技術員

主経 No. 9　1963 2 20（天候　）　班　班長　印

発破

自	至	計	穿孔長 m	穿孔数 本	ダイナマイト kg	雷管 個	発火機
本日							
累計							

記事：発破法のみ坑夫 人夫(男) 人 人夫(女) 人

掘進

自	至	計	掘進長 m	地質名
7.30	16.30	8.00	0.95	3.85 Sandstone of sandy shale
〃	〃	〃	0.65	0.65 Intrite module
〃	〃	〃	0.75	0.75 Interite module
本日		24	2.35	
累計			18.15	掘削率 %

E-31
E-34
E-35

記事：E-33 Boring 3本掛け

カーバイト 支 人夫(男) 8.8 人 人夫(女) 人
累 7.6

支保工

自	至	計	脚数	形状	矢	返矢	板 m²	かすがい 個	釘 kg
本日									
累計									

記事：

カーバイト 支 人夫(男) 人 人夫(女) 人

施工業者	係員	現場主任氏名	有効面	発破係名	発破メン
飛島組	松吉謙雄				

注：① 支保工の形状は、アーチ、ベンチ、などのようにその形を略記こと。② 人工は8時間を以て1人とする。

38.12 200×20 H

電源開発株式会社

メコン川水系ボンベ地点　No.ナ3　地質調査(坑道)工事日報

工事長	係員	担当者	係員

日報 No. 10　1963 2 21（天候　）　気温　℃

発破

自	至	計	孔径	孔長	孔数	ダイマイト	雷管	導火線	記事
m	m	m	mm	m	本	本	本	m	
本日									
累計									

自	至	計	発破孔長	地質名	記事
P30	K30	800	0.55 m/m	Alluvium clay	
〃	〃	〃	0.75 〃	white clay	
〃	〃	〃	1.20 〃	Rock Bed	
〃	〃	〃	0.90 〃	〃	
本日		3.20	3.40		
累計			32.15	発破率 %	

カーバイト	使用	夫	人夫(男)	人夫(女)
kg	本	人	人	人
	5.8.			
	111.4			

発破孔長	夫	人夫(男)	人夫(女)
発破機油の使用	人	人	人

発破孔長 32.15 計ることができました。(ヒューム管)

支保工

自	至	計	間数	形状	矢遣	矢板	かすがい	鋲	記事
m	m	m	間		m		個	個	
本日									
累計									

カーバイト	使用	夫	人夫(男)	人夫(女)
kg	本	人	人	人

施工業者名	現場主任氏名	有効面	×	m	発破機名	発破機ケーブル

注　① 文字の形は　ㄱㅏㅂㅜㅡㅣ　このようにその形を強調してください。　② 人数は8時間労働で1人とする。

地質調査株式会社

メクマ川水系ボーリング地点 No. 地質調査 坑工事日報

日報 No. 1 1963 2 22 (天候) 気温 ℃

支店長	課長	係長	主任	担当

掘進

自	至	計	掘進長	地質名
1.20	1.70	0.50	0.50	Loam Silt
1.70	2.40	0.70	0.70	Clay Loam 含礫
2.40	2.70	0.30	0.30	Silt
2.70	3.20	0.50	0.50	Fine Sand
本日		2.00		
累計		32.75	実回率	%

支保工

自	至	計	間数	形状寸法	返矢	木ずみ	摘要
本日							
累計							

発破

自	至	計	孔径	孔数	ダイナマイト	電雷管	発火線
			mm	孔	kg	本	m
本日							
累計							

備考	
掘進地点	深さ m
坑口標高	m
坑口位置	
坑口方向	
坑口傾斜	
坑口断面	m × m
坑道名	
坑道種別	

岩種名	岩質	硬軟	含水	湧水	備考

坑内作業	人夫	人	人夫(坑)	人	人夫(外)	人
	人					

坑内運搬	人夫	人	人夫(坑)	人	人夫(外)	人
	人					

支保工	人夫	人	人夫(坑)	人	人夫(外)	人
	人					

坑内排水	人夫	人	人夫(坑)	人	人夫(外)	人
	人					

雑	

使用機械	数量	運転時間	燃料油	摘要

坑内作業	人夫	人	人夫(坑)	人	人夫(外)	人
	人					

坑内運搬	人夫	人	人夫(坑)	人	人夫(外)	人
	人					

支保工	人夫	人	人夫(坑)	人	人夫(外)	人
	人					

坑内排水	人夫	人	人夫(坑)	人	人夫(外)	人
	人					

雑	

使用機械	数量	運転時間	燃料油	摘要

岩種名	岩質	硬軟	含水	湧水	備考

支保工	人夫	人	人夫(坑)	人	人夫(外)	人
	人					

坑内排水	人夫	人	人夫(坑)	人	人夫(外)	人
	人					

雑	

使用機械	数量	運転時間	燃料油	摘要

岩種名	岩質	硬軟	含水	湧水	備考

支保工	人夫	人	人夫(坑)	人	人夫(外)	人
	人					

坑内排水	人夫	人	人夫(坑)	人	人夫(外)	人
	人					

雑	

使用機械	数量	運転時間	燃料油	摘要

岩種名	岩質	硬軟	含水	湧水	備考

注 (1) 支保工の形は、ア、イ、ウ、エ、オなどのようにその形を略記する。 (2) 火工は85%をもって1人とする。

38 11 100×20 H

電気探鉱株式会社

メコン川水系サンボン地点　No.左岸　地質調査試掘工事日報

次長	課長	主任者	現場主任

日報 No. 12　1963 2 24 (天候　)　作業区間

発破

自	至	計	孔径	発破孔数	ダイナマイト	雷管	導火線
h	h	h	m/m	孔	kg	個	m
本日							
累計							

掘進

自	至	計	掘進長	地質名
7:30	17:00	8:30	1.0 m/H 2.2	limestone
〃	〃	〃	2.05 3.65	grey green shale
〃	〃	〃	0.30 2.00	〃
〃	〃	〃	1.60 2.80	〃
〃	〃	〃	1.50 0.50	laterite
本日		6.80	掘進率	%
累計				

支保工

自	至	計	調整	形状	矢	返矢	底ばかり	貫
h	h	h			m/m			
本日								
累計								

E-34
E-35
E-36
E-37
E-38

記事

25日は左岸試掘坑は休日とし作業を中止した。

作業者延人員	坑内	人	坑外	人	計	人

ガーバイト	坑内	人	坑外	人	計	人
			8.8			
			12.0			

記事

ガーバイト	支柱	人	坑外	人	計	人

作業係名	向	組	現場主任氏名	松田諒旭	作業員数	人	作業係名	作業員数	人

注：1. 支保工の形状は 六 八 ／ 一 ／ などのように形を記入して下さい。 2. 人員は8時間を以て1人とする。

35. 11. 100×20 社

電源開発株式会社

メコン川水系サンホン地点　No. 左岸地質調査(試錐)工事日報

主任	係長	課長	副所長	所長

日報 No. 13　1963 年 2月 26日(火曜)　天気 曇

発破

自	至	計	孔径	穿孔数	ダイナマイト	雷管	導火線
h	h	h	mm	本	kg	本	m
本日							
累計							

備考	岩質検査の人夫	人夫(男)	人夫(女)
	人	人	人

掘削

自	至	計	掘進長	岩質名	記事
7:30	17:00	8:30	0.7	平2.9cm gray shale	E-34
〃	〃	〃	0.55	1.0t 〃	E-38
〃	〃	〃	0.5	0.5 yellowish brown shale	E-39
〃	〃	〃	0.9	0.9 〃	E-40
〃	〃	〃	1.0	1.00 〃	E-41
本日		4.30	3.65		
累計			42.15	掘削率 %	

ケーシング	坑夫	人夫(男)	人夫(女)
	人	17.6 人	人
		15.4	

支保工

自	至	計	間数	形状	矢返	矢板かけ方	記事
h	h	h			m		
本日							
累計							

ケーシング	支柱	人夫(男)	人夫(女)
	人	人	人

施工業者名称 [illegible] 組　現場主任氏名 松岩 [illegible]　所感 [illegible]

岩質名	長さ	本数
	m	本

注 1. 支柱の形は 7-8, 7-7 などのように二つの数を併記する。 2. 人夫は8時間を以て1人とする。

地源調査株式会社

メコン川水系ナンウー地点　No.7ダム 地質調査試掘坑工事日報

日報 No. 14　1963 2 28 (天候　) 第　工区

支店長	支部長	担当者	現地係
渡		高	

発破

自 至 計	孔跡	発孔長	発孔数	ダイナイト	雷管	導火線
		m	kg	個	本	m
本日						
累計						

掘進

自 至 計	掘進長	地質名
E-38 7.30 7.00 0.30	0.75 計 1.80	
E-39 〃 〃 〃	0 0.5	
E-40 〃 〃 〃	0 0.9	
E-42 〃 〃 〃	0 0	
本日 3.00	0.75	
累計	42.90	掘削率 %

支保工

自 至 計	間数	形状	矢	迭矢	長さ	かすがい	釘
			m		m		kg
本日							
累計							

記事

岩質	坑口からの距離	天候	気温	人夫(男)	人夫(女)
	m			人	人

記事

8.30～9.30の休憩含めて8時間労働とみなす

ケーバイト	坑口からの距離	天候	気温	人夫(男)	人夫(女)
	m			8	
				16.2	

記事

ケーバイト	坑口からの距離	天候	気温	人夫(男)	人夫(女)
	m			人	人

業者名	現場主任氏名	作業員名	着手時刻	終了時刻
間組	松吉建雄	m × m		

注：1. 支保工の形状は、アーチ、ベンチのようにその名称を書くこと。2. 記事欄には8時間労働とみなすこと。

メコン川水系サンプル地点　No.高岸　地質調査試掘坑工事日報

長	次	受	係	名	担当者	現場代理人

工種 No. 15　1963 3 12 (天候　)　第　号

発破

自	至	計	穿孔長	穿孔数	ダイナマイト	雷管	導火線
m	m	m	本	孔	本	本	m
本日							
累計							

記事

穿孔機の名称	穿孔夫 人夫(男)	人夫(女)
kg	人	人

掘削

自	至	計	掘進長	土質名
7:30	17:00	8:30	1.6 m	4.5 玄3
〃	〃	〃	1.7	1.7
〃	〃	〃	1.4	2.3 玄3
〃	〃	〃	0.8	0.8 〃
〃	〃	〃	0.6	0.6 〃
〃	〃	〃	0.7	0.7 〃
本日		8:00	6.8	
累計			49.7	掘削率 %

記事

令和4/3: rocky 2-3-2.

カーバイト	坑夫 人夫(男)	人夫(女)
kg	人	人
	17.6	
	18.8	

支保工

自	至	計	間数	建方	矢返	矢取	かすがい	釘
m	m	m	本					kg
本日								
累計								

記事

カーバイト	支柱夫 人夫(男)	人夫(女)
kg	人	人

施工業者名称　角組　現場主任氏名　松本清治　ガス圧　×　kg　断面

岩石種別	岩石硬度

注　1. 支保工の欄には、アバ、ニーノなどのようにその名を記載にし、2. には8寸角などと記入すること。

35. 12. 300×20 H

地質調査株式会社

メラピ川水系ナニュ地点　No.1孔　地質調査試錐工事日報

技術主事	主任	班長	担当者	記録係

日報 No. 16　1963 3 24（火曜）　天候　晴　気温　℃

掘進

自	至	計	掘進長	地質名
7.30	17.00	9.30	0.20 m	1.90 Soil
17.00	17.10	0.10	2.10	Intrusive
17.10	17.30	0.20	1.20	Intrusive
17.30	17.50	0.20	1.20	〃
17.50	18.10	0.20	1.40	Soil
18.10	18.30	0.20	0.70	Intrusive
本日				
累計			4.80 m	掘進率 %

支保工

自	至	計	個数	形状	矢	返矢	板かすがい	釘
本日								
累計								

施工区 番数号　組　現場主任　松吉誠治　係員　

発破

自	至	計	穿孔長	穿孔数	ダイナマイト	雷管	導火線
			m		kg	本	m
本日							
累計							

備考

岩盤種目	穿孔	人夫(坑)	人夫(坑外)
	m	人	人

ガーバイト	穿孔	人夫(坑)	人夫(坑外)
	m	人	人

備考	支保工	人夫(坑)	人夫(坑外)
		人	人

岩盤名	岩盤スケッチ

注：（）支保工の欄は 六ノ下一/ などのようにその個数を記入すること。　※人夫は8時間を以て1人とする。

38. 12. 200×20 紙

電源開発株式会社

メコン川水系ヘ゛ン地点　No.六ノ岸　地質調査(弧坑工事)日報

主任	係長	課長	担当者	現場代理人

班 No.1　1963 3 4（曜）　天候

発破

自	至	計	孔径	穿孔長	装薬数	ダイナ	雷管	導火線
本日								
累計								

掘削

自	至	計	掘進長	地質名
7h30	17h	9h30	0.40 ～ 2.30	weathered shale
〃	〃	〃	0.20 ～ 1.45	〃 conglomerate
〃	〃	〃	0.70 ～ 1.90	clay
〃	〃	〃	0.50 ～ 1.90	silt stone 〃 mud
〃	〃	〃	0.40 ～ 1.10	laterite
本日		3400	2.20	
累計		193.30	56.70	掘進率 %

支保工

自	至	計	使用数	形状	矢迫矢	吹付コンクリート
本日						
累計						

作業内容	総	現在	次回予定	特記事項
		氏名	谷口 諒治	

記事

探鉱試掘の為	坑夫 人	大夫(熟) 人	大夫(安) 人
為			

記事

3840日分

カーバイド	坑夫 人	大夫(熟) 人	大夫(安) 人
為		8.2	
		~~4.0~~	

記事

208.2 ㎏

カーバイド	坑夫 人	大夫(熟) 人	大夫(安) 人
為			

参考事項	労災 件
	休

注 ① 支保工の欄は アルファベットなどの記号を記入すること。 ② 二日以上にわたる場合は 日数を記入すること。

35. 12. 100×20 型

E-42
E-47
E-48
E-49
E-50

地質調査技術会社

メコン川水系イバー地点　No.左岸　地質調査ボーリング工事日報

主任	技士	技手	作業員	現場代理人
		(3)		(1)

工事名 No. 18　1963 年 6 月 07 日 天候 ○ 気温 ○ ℃

掘進	当日計	掘進長	孔径	本数	ダイヤモンド	管巻	挿入径
		m	mm	本	個	m	mm
	本日						
	累計						

備考	当日計	深度	土質	色調	硬軟
		4.30 m 0.30	0.60 注 2.00	sandy clay	brown
	〃	4.30	3.70	fine sand	brown
	〃	4.30	2.30	silt or shale	〃
	〃	2.00	0.00	soil	〃
	本日	2.00			
	累計	23.30	60.60	掘削率	%

支柱	当日計	地表	形状	矢返	矢高	材質	径	本数
		m		m	m		mm	本
	本日							
	累計							

作業員名	〔 〕組	現場主任	松三	注意事項	×

※ 1. 支柱の形状は ××八 ア ー ノ などのように矢の高さを略記しなさい。 2. 人力掘りのときは人力と書きなさい。

記事

岩石試験の有無	有	無	人夫(男)	人夫(女)
	人	人	人	人

記事

カーバイト	有	無	人夫(男)	人夫(女)
	個	人	6.8	人
			21.0	

記事

カーバイト	有	無	人夫(男)	人夫(女)
	個	人		人

岩石名	岩石番号

36. 11. 100×20 ㎜

地質調査株式会社

メコン川水系 イン エン 地点　No. 左岸 地質調査試錐工事日報

課長	次長	長	係長	係	担当者	現場係
				清		(印)

日報 No. 19　1963. 3. 8. 9　(天候　)

発破

自	至	計	穿孔長	穿孔数	ダイナマイト	雷管	導火線	記事
h	h	h	m	本	kg	本	m	
本日								
累計								

穿岩機油　の　み　坑　夫　人夫(男)　人夫(女)

試錐

自	至	計	掘進長		地質名
7:30	17:00	8:30	0.40	計 2.70	Silt & shale　Limon
〃	〃	〃	1.00	1.00	clay s.s. boulders
〃	〃	〃	1.00	1.00	laterite mottle matrix white
〃	〃	〃	1.00	1.00	clay & soil
〃	〃	〃	0.50	0.50	
本日		75:30	3.90		採取率 %
累計		804:00		64.50	

E-50
LG1-2
LG1-2
E28′
E27′

ガーバイト　坑夫　人夫(男)　人夫(女)
人 11.0
228.00

支保工

自	至	計	間数	形式	矢返矢	板かすがい	釘	記事
h	h	h	間		本	枚	kg	
本日								
累計								

ガーバイト　支柱夫　人夫(男)　人夫(女)

施工業者名：同 組　現場主任氏名：松吉 [illegible]　方向：　m × m　穿岩機名：　穿岩機ナイス：

注 ① 支保工の形式は 六 冖 厂 一 ⌐ などのように[illegible]記入する。② 天井は[illegible]とする。

36. 11. 100×20

建設開発株式会社

メコン川水系インニー地点　No.左岸　地質調査試掘坑工事日報

主任	係長	受注者	現場係
—			

日報 No 20　1963 3 10 (曜)　天候 晴　気温 ℃

発破

自	至	計	穿孔長	発破数	ダイナマイト	雷管	導火線
h	h	h	m	回	kg	個	m
本日							
累計							

備考

発破後の入坑	未入坑	入坑(男)	入坑(女)
時	人	人	人

掘削

自	至	計	掘進長	地質名
7.30	17.00	9.30	0.20 ～ 1.20	Sandstone
〃	〃	〃	0.90 〃 1.90	shale
〃	〃	〃	2.00 〃 2.00	Silt stone
〃	〃	〃	1.70 〃 1.70	shale
〃	〃	〃	0.95 〃 0.95	
〃	〃	〃	1.00 〃 1.00	soil
〃	〃	〃	1.20 〃 1.70	wet sand
本日				
累計			累積率	%

備考

カーバイト	未使用	入坑(男)	入坑(女)
kg	本	人	人

支保工

自	至	計	間数	形状	矢退	矢増	杭打
〃	〃	〃	0.60 〃 1.60	Shale	m		kg
本日							
累計		102	8本				
		906.00	73.95				

備考

カーバイト	未使用	入坑(男)	入坑(女)
kg	本	人	人
	22		
	261		

施工業者	現場主任	松吉	検印
岡組			

作業内容	備考

注 1. 支保工の欄には 7T, 7-1 のようにその旨を記載すること。2. 入坑者数欄には出面を出すこと。

38, 11, 10×20 冊

LG1-2
LG1-3
LG1-4
LG1-5
LG1-6
LG1-7
LG1-8
E-28

電源開発株式会社

メコン川水系ボーリング地点　No.左岸　地質調査試掘坑工事日報

係長	係員	担当者	記録係

工種 No.2/　1963 年 12月13日（天候　）　記載者

掘削

自	至	計	掘進長	地質名	備考
7m	16m	8m	Limit 計 2.40	Sandstone Loose	
〃	〃	〃	0.60 〃 0.60	Silt stone Oil stain	
〃	〃	〃	1.70 〃 1.70	conglomerate	
〃	〃	〃	1.00 〃 1.00		
〃	〃	〃	0.64 〃 1.64	Clay weathered	
〃	〃	〃	0.90 〃 2.60	Sandstone	
本日計		6.30			
累計		991.00	79.35	掘進率	%

自	至	計	掘進長	地質名	備考
本日計					
累計					

作業員	組	現場主任氏名	松吉	検印

孔曲

自	至	計	偏差	方向	矢距	矢板	方位角

支保工

自	至	計	種類	形状	矢距	矢板	方位角

逸水

自	至	計	逸水量	地質名	備考

湧水

自	至	計	湧水量	地質名	備考

注入

自	至	計	注入孔	注入量	注入圧	注入時間	注入率	地質名	備考

岩盤試験

自	至	計	試験孔	試験法	試験圧	試験時間	試験結果	地質名	備考

記事

自	至	記事

岩盤変位

自	至	計	変位孔	変位量	変位時間	変位率	地質名	備考

ケーブル

自	至	計	孔	天	人	天(夜)	人	天(夜)
		220						
		2830						

記事

自	至	記事

ケーブル

自	至	計	支柱	天	人	天(夜)	人	天(夜)
本日計								
累計								

有効	m	m	岩石硬名	岩石硬
無効				

注）①文字の形式は、ゴシック体とする。②人工には、0.5人を加えて1人とする。

メコン川水系ボーリング地点　No.左岸地質調査ボーリング工事日報

日時 No.2-2　1993 3 14 15 16 天候　　気温　　

自主検	自主検	自主検	自主検	自主検	自主検	自主検	自主検

発破数										
本日										
累計										

掘進	自	至	計	掘進長	地質名
E-2	9.30	10.30	1.00	0.85 ～ 2.50	Silty clay
9	〃	〃	〃	0.50 ～ 2.20	Conglomerate
10	〃	〃	〃	1.60 ～ 2.60	〃
11	〃	〃	〃	2.00 ～ 2.00	〃
13	〃	〃	〃	1.10 ～ 1.10	Shale
46	〃	〃	〃	1.20 ～ 1.20	〃
	〃	〃	〃	1.10 ～ 1.20	砂岩と互層
本日					
累計					

掘進率　　%

支保工	自	至	計	掘進長	支保工の種類
LQ2-1	9.30	10.30	1.00	0.5	Weathered Sandstone
2	〃	〃	〃	0.6	〃 shale & silt
3	〃	〃	〃	0.5	Sandstone
4	〃	〃	〃	0.6	〃 boulder
5	〃	〃	〃	0.6	Weathered sandstone
6	〃	〃	〃	0.55	Silty clay
7	〃	〃	〃	0.55	〃
	本日		17.30	12.25	
	累計		1.169.30	91.60	

記事

着岩後注水試験	試験区間	注入圧	注入量

記事
ここでは26.5mまでに岩盤変質帯
確認される。

カーバイト	試験区間	注入圧	注入量
		3kg	
		2kg	

記事
LQ2は16.5mに掘削完了。

カーバイト	試験区間	注入圧	注入量
			46.2
			229.2

着岩後	着岩後

作業者名	作業者名

施工業者名	(株) 熊谷	現場主任氏名	松吉 誠	有効	m	m
				累計	m	m

注) ① 支保工の種類は、アルファベットなどのように略号を記入すること。　② 1人とは8時間労働について1人とする。

99. 11. 500×20

メコン川水系サンプル地点　No. 左岸 地質調査試掘工事日報

工事 No. 23　1963 3 17 (天候　) 曇

支店長	課長	係長	担当者	現場係

発破孔

	自	至	計	孔径	孔長	孔数	ダイヤマイト	備考	導火線
E27, E29, E31, E33	9:00	16:30	8:30	〃	1.70	1.10	〃	過ベテス流	〃
	〃	〃	〃		1.10	1.10		〃	
	〃	〃	〃		1.10	1.10		〃	
	〃	〃	〃		1.10	1.10		〃	
本日									
累計									

記事

穿岩機械の名称	人夫(内)	人夫(外)
〃	人	人

掘削

	自	至	計	掘進長	岩質名	
G1-2	9:00	16:30	8:30	0.70	1.90	sandstone
4	〃	〃	〃	0.20	〃 1.20	shale
12	〃	〃	〃	0.30	0.30	
14	〃	〃	〃	0.50	0.50	
17	〃	〃	〃	0.90	0.90	
22-1	〃	〃	〃	0.50	1.00	weathered sandstone
2	〃	〃	〃	0.60	1.20	〃 shale & silt
本日						
累計					掘削率	%

記事

カーバイト	支柱夫	人夫(内)	人夫(外)
〃	人	人	人

支保工

	自	至	計	間数	形状	矢	返矢	取かえ	記
3	〃	〃	〃	0.50	1.90	Sandstone	4-Inch		
4	〃	〃	〃	0.60	1.20	〃			
5	〃	〃	〃	0.60	1.20	weathered sandstone			
6	〃	〃	〃	0.55	1.10	silty clay			
7	〃	〃	〃	0.55	1.10	〃			
本日		15:00		10.40					
累計		1325:30		102.00					

カーバイト	支柱夫	人夫(内)	人夫(外)
〃	人	25.2	
		364.4	

施工業者名	鴻組	現場主任氏名	松吉謙旺	有効断面	m × m	発破番号	発破チャート

注：① 支保工の欄は、ワクハブーハなどのようにその名称を記入する。② 人夫は8時間を人工1人とする。

株式会社

メコン川水系 サンボー地点 No.左岸 地質調査試掘坑工事日報

日報 No. 24 1963 3 18.19.20

自	至	計	掘進長	掘進孔長	地質
7:00	16:30	8:30	2.05	2.80	siltstone
〃	〃	〃	5.15	0.75	siltstone
〃	〃	〃	0.20	2.80	conglomerate
〃	〃	〃	2.00	4.00	〃
〃	〃	〃	0.10	1.20	shale
〃	〃	〃	2.00	2.30	shale
〃	〃	〃	1.00	2.30	sandstone

自	至	計	掘進長		地質名
〃	〃	〃	2.00	2.50	siltstone
〃	〃	〃	2.00	2.00	shale
〃	〃	〃	2.50	0.50	silt stone
〃	〃	〃	1.30	2.20	shale
〃	〃	〃	0.90	1.90	weathered sandstone
〃	〃	〃	3.80	1.20	shale or siltstone
〃	〃	〃	0.10	1.10	sandstone

自	至	計	間数	形状	地質
〃	〃	〃	1.80	2.20	weathered sandstone
〃	〃	〃	2.90	2.00	weathered shale

本日 272.0 14.80
累計 1,77?.30 186.80

記事: 本日をもって左岸試掘坑全部完了。(20日)

施工業者 日経 現場主任氏名 松尾謙雄

試掘坑日報(砂地)

大コン 川水系トンネル 地点 地質調査或は施工事設施日報

日報 No. 1 1963 2. 22 (曜) 天候 晴 気温 ℃

自	至	計
7.30	17.00	8.30

作業状況その他記事

七時三〇分
ラジオ体操及点検
10.20 4.15 2m 6.00
10.30 4.30 〃 1.30 〃
10.40 4.40 〃 2.00 〃
11.00 5.00 〃 3.20 〃
11.10 5.10 〃 3.30 〃 発破 2/50
11.20 5.20 〃 3.40 〃
11.40 6.00 〃 4.00 〃

種別	日	事務員	電工	機械工	運転	坑夫	人夫(男)	人夫(女)
本日	8.30	人	人	人	人	人	5人	人
累計	8.30						5人	

機械運転日報

No. 1			No. 2			No. 3			No. 4		
自	至	計	自	至	計	自	至	計	自	至	計

	本日	累計
電力	kw	
重油	ℓ	
軽油	ℓ	
灯油	ℓ	
ガソリン	ℓ	
コンプレッサー	ℓ	
機械油	kg	
グリース	kg	
カーバイト	kg	

業者名 [redacted]

現場主任氏名 [redacted]

機械名 テンダー

機械名 ローダー

ト－1

メコン 川水系 ナンポール地点　地質調査　坑工事設備日報

日報 No. 2　1963 2 26

自	至	計	作業状況その他記事
7h30	17h00	8h30	9.30 ～ 10.30　6.50m～8.70m 泥水さらえ
			10.30 ケーシング打込　10.45 コット落下の為中止
			13.30～14.30 手板修理作業
			14.30 ～ 14.45 ケーシング打込 10.00m

時刻	深度
15.00～15.15	8.70m
15.25	9.00
15.40	9.30
15.50	9.60
16.10	9.70
16.30	10.00

種目	事務員	電工	機械工	坑夫	人夫(男)	人夫(女)
本日					3.3	
累計					8.8	

	No. 1			No. 2			No. 3			No. 4		
	自	至	計	自	至	計	自	至	計	自	至	計
機械運転												
本日												
累計												

品目	電力	重油	軽油	灯油	ガソリン	エンジン油	機械油	グリース	カーバイト	ウエス
本日										
累計										

施工業者称号　間組　現場主任氏名　松本 [illegible]　機械名ナイス　機械名ナイス

35. 11. 100×20 H

F-2　　　川水系　　　地点　　　地質調査　坑工事設備日報

No. 1　1963　7　13（天候　）

	自	至	計	作業状況その他記事	
作業	10.30	11.00		[illegible]機の段取作業	
	11.00	11.30		2.60m〜3.60m　ドライブ[illegible]による試料採取	
	11.30	12.00		3.60m〜5.00	細砂
	12.30	14.00		5.00〜7.00	中砂混り細砂
	14.10	14.30		7.00〜8.40	中砂と細砂半々
	14.30	15.00		8.40〜9.20	〃
	15.00	15.30		9.20〜10.00	〃
	15.30	16.30		F-2 終了により[illegible]撤去作業	〃
実	種	目	m	事務員　電工　機械工　坑夫　人夫	注：[illegible]
	本	日	10.00	1	9
	累	計	10.00	1	9

No. 1 自	至	計	No. 2 自	至	計	No. 3 自	至	計	No. 4 自	至	計
本日			本日			本日			本日		
累計			累計			累計			累計		

品目	電力量	油	軽油	灯油	ガソリン	コンプレッサ油	機械油	グリース	カーバイト	ウエス
本日	kw	ℓ	ℓ	ℓ	ℓ	ℓ	ℓ	kg	kg	kg
累計										

施工業者名 |　現場主任者名　松石謙雄 ㊞ | 機械名サイズ | 機械名サイズ

テーラ　メコン　川水系　地点　地質調査　竪工事設備日報

出張 No. 1　1963 年 12 月 16 日（天候 3 曇 気温 ℃）

自	至	計	作業状況その他記事
7:00	10:00	3:00	上段掘り改良
10:00	11:00		2.60m ～ 3.60m チェックボアを入れて試掘する
11:16	12:00		3.60 ～ 4.60 〃 4.00m 迄コア採取する予定
12:30	15:00		4.60 ～ 6.00 〃
14:30	15:30		6.00 ～ 7.00 〃
15:45	16:30		7.00 ～ 8.00 〃

種別	事務員	電工	機械工	雑役夫	人夫(男)	人夫(女)
本日	人	人	1 人	人	6 人	人
累計	9.00					

	No. 1 自	No. 1 至	No. 1 計	No. 2 自	No. 2 至	No. 2 計	No. 3 自	No. 3 至	No. 3 計	No. 4 自	No. 4 至	No. 4 計
本日												
累計												

	電力 kw	重油 ℓ	軽油 ℓ	灯油 ℓ	ガソリン ℓ	ディプリム ℓ	酸素 ℓ	アセチレン kg	カーバイト kg
本日									
累計									

施工者	業者名	現場主任氏名	私告諫	機械名 サンプル	機械名 ボーリング

36. 12. 100×20 五

テーラ　メコン川水系　地点　地質調査　坑工事設備日報

日誌 No. 2　19 ○ ○ 年 ○ 月 ○ 日（天候 ○）

課長	次長	主任	担当	係長

自	至	計	作業状況その他記事
			テーラデン線張り
7.00	9.30		9.00～10.00 テーリングパブ及び試井検査 水位測定 8.30
9.30	16.30		テーラデン終了 テーラへ移転

作業

種目	m	事務員	電工	機械工	運転手	人夫(男)	人夫(女)
本日	1.00	人	人	1人	人	7人	人
累計	19.00			2		16	

運転

	No. 1 自	No. 1 至	No. 1 計	No. 2 自	No. 2 至	No. 2 計	No. 3 自	No. 3 至	No. 3 計	No. 4 自	No. 4 至	No. 4 計
	h	h	h	h	h	h	h	h	h	h	h	h
本日												
累計												

品目	電力 kW	重油 L	軽油 L	灯油 L	ガソリン L	コンプレ油 L	機械油 kg	グリース kg	カーバイト kg	ワニス kg
本日										
累計										

業者名	機械名	機械名
工事名	機械名	機械名
現場主任	機械名	機械名
施工者	機械名	機械名

F-4　メコン川水系　地点　地質調査　坑工事設備日報

日報 No. 1　1963年 3月 12日（火）　天候　気温　℃

自	至	作業状況その他記事
9:00	13:45	F-4 ボーリング設置
13:45	14:15	ケーシングパイプ及び材料搬入
14:15	14:45	0.30 ～ 1.50
14:45	15:10	1.50 ～ 3.00
15:10	15:40	3.00 ～ 4.50
15:40	16:30	4.50 ～ 6.00

種目		事務員	電工	機械工	運転	雑役	人夫	人夫(小)	人夫(女)
本業	日	人	人	人	人	人	6	人	人
	累計		1				6		
雑業	日								
	累計								

品目		No. 1 自	No. 1 至	No. 1 計	No. 2 自	No. 2 至	No. 2 計	No. 3 自	No. 3 至	No. 3 計	No. 4 自	No. 4 至	No. 4 計
本業	日計												
雑業	電力 kw												
	重油 L												
	灯油 L												
	ガソリン L												
	コンプレッサー 台												
	機械油 L												
	グリース kg												
	カーバイト kg												
	ワイヤー m												

業務係　現場主任氏名　松吉誠治　機械名サイズ

F-5　メコン　用水系　地点　地質調査　坑工事設備日報

班 No.1　1963. 3. 12　(天候) 〇　気温

自	至	計	作業状況その他記事
7.00	8.40		F-5 上総掘り改孔	6" へ 3.60 迄 細砂
8.40	9.00		3.60m ～ 5.00m	ケーシング充込み度の試験実施	4.00 頃より ~~ゴ~~ 中砂混り細砂
9.10	9.40		5.00m ～ 6.60m	〃	5.00 頃より 礫大 高粘物少々混る
9.45	10.30		6.60 ～ 8.00m	〃	中砂 細砂
10.30	12.00		8.00 ～ 10.00m	〃	〃 〃

種	日	事務員	電工	機械工	運転	坑夫	人夫(男)	人夫(女)	人夫(小)
本	日	人	人	1 人	人	人	6 人	人	人
累	計								

No.1			No.2			No.3			No.4		
自	至	計	自	至	計	自	至	計	自	至	計
m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m

品目	電力	重油	軽油	灯油	ガソリン	コンプレッサー油	機械油	グリース	ターバイトラニス
	kw	l	l	l	l	l	l	kg	kg
本日									
累計									

機械名	数	運転時間	故障時間	故障原因	処置

現場主任　松吾議造　機械名 ナノス　機械名 ニーズ

透水試驗

メコン 川水系オンニュム地点 地質調査 坑工事設備日報

日報 No. 1 1963 3 4 (火曜) 天候 晴 通水試験

自 至 計	作業状況その他記事
	E-5 (D-1孔位置)
社08×L4	l の読み / 色の変化(元容量)
l	3月10 11°00' 66.5cm 46cm
water	12°00' 68.8 45
元容量	15°30' 72.5 49
	3月29 10°30' 75.7 45
	16°36' 76.2 45
	3月30 10°00 76.5 43
	3月40 15°50 76.8 3.6 (?)

種別	事務員	電工	機械工	燃料	坑夫	人夫(男)	人夫(女)
本日	人	人	人	人	人	人	人
累計							

No. 1	No. 2	No. 3	No. 4
自 至 計	自 至 計	自 至 計	自 至 計

種別	本日	累計

種別	電力	重油	軽油	灯油	ガソリン	コンプレッサー	機械油	グリース	カーバイト	ウエス
本日	kw	l	l	l	l	l	kg	kg	kg	kg
累計										

施工業者	現場主任氏名	機械名ヌシ	機械名ヌシ
向組	松吉 謙治		

メコン川水系ナムニン地点右岸 地質調査 坑工事設備日報

日報 No. 1966 天候 ハ 作業 逢水テスト ニ

本日	累計
作業	
電源	
事務員	人
電工	人
機械工	人
運転	人
人夫(男)	人
人夫(女)	人

本日	累計
品名	
電力	kW
重油	ℓ
軽油	ℓ
灯油	ℓ
ガソリン	ℓ
エンジン油	ℓ
機械油	ℓ
グリース	kg
ケーバイン	kg
ワニス	kg

作業概況

	本日	累計
掘進	1.5 m	2.1 m

C-4 回復ボーリング

深度	角度	方向	備考
3990	11°0'	2.98	限定流水圧 1.227
〃	13°35'	2.69	
〃	16°30'	2.505	
3910.0	14°40'	2.348	

No.1	自	至	計
深度	3930.5	3926.0	4.5 m
角度	16°45'	16°30'	0°15'
方向	3929.4	3926.6	2.8 m
孔径	3926.6	3924.6	2.0 m

1.4 × 0.9 m

No.2	自	至	計
深度	3930.4	3917.2	13.2 m
角度	14°45'	14°45'	0°0'
方向	3929.4	3901.7	27.7 m
孔径	3923.9	3917.2	6.7 m

直径 0.6 × 13.7 m

No.3	自	至	計
深度	3918.6	3914.2	4.4 m
角度	16°10'	16°10'	0°0'
方向	3918.6	3914.2	4.4 m
孔径	3918.6	3914.2	4.4 m

直径 0.6 × 0.6 m

No.4	自	至	計
深度	3914.2	3902.1	12.1 m
角度	16°40'	16°40'	0°0'
方向	3910.4	3902.7	7.7 m
孔径	3910.4	3890.0	20.4 m
	3892.2	3889.5	2.7 m
	3890.3	3886.9	3.4 m

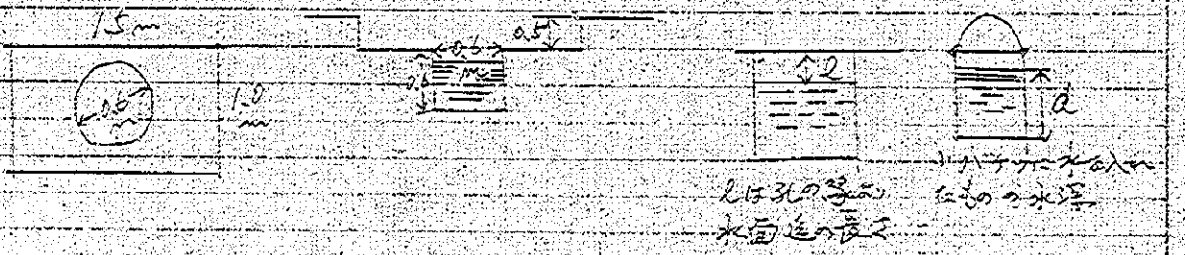
0.1 × 0.6 m

工事名称	現場主任名	機械名
施工業者	佐久間	テンプロ

メコン川水系トンネル地点 左岸 地質調査 坑工事設備日報

工事No. 1963 3 20 天候 晴 工事名 透水試験

自 至	作業状況	その他



職種	本日	累計
事務員	人	人
電工	人	人
機械工	人	人
雑役	人	人
坑夫	人	人
大夫	人	人
大夫(女)	人	人

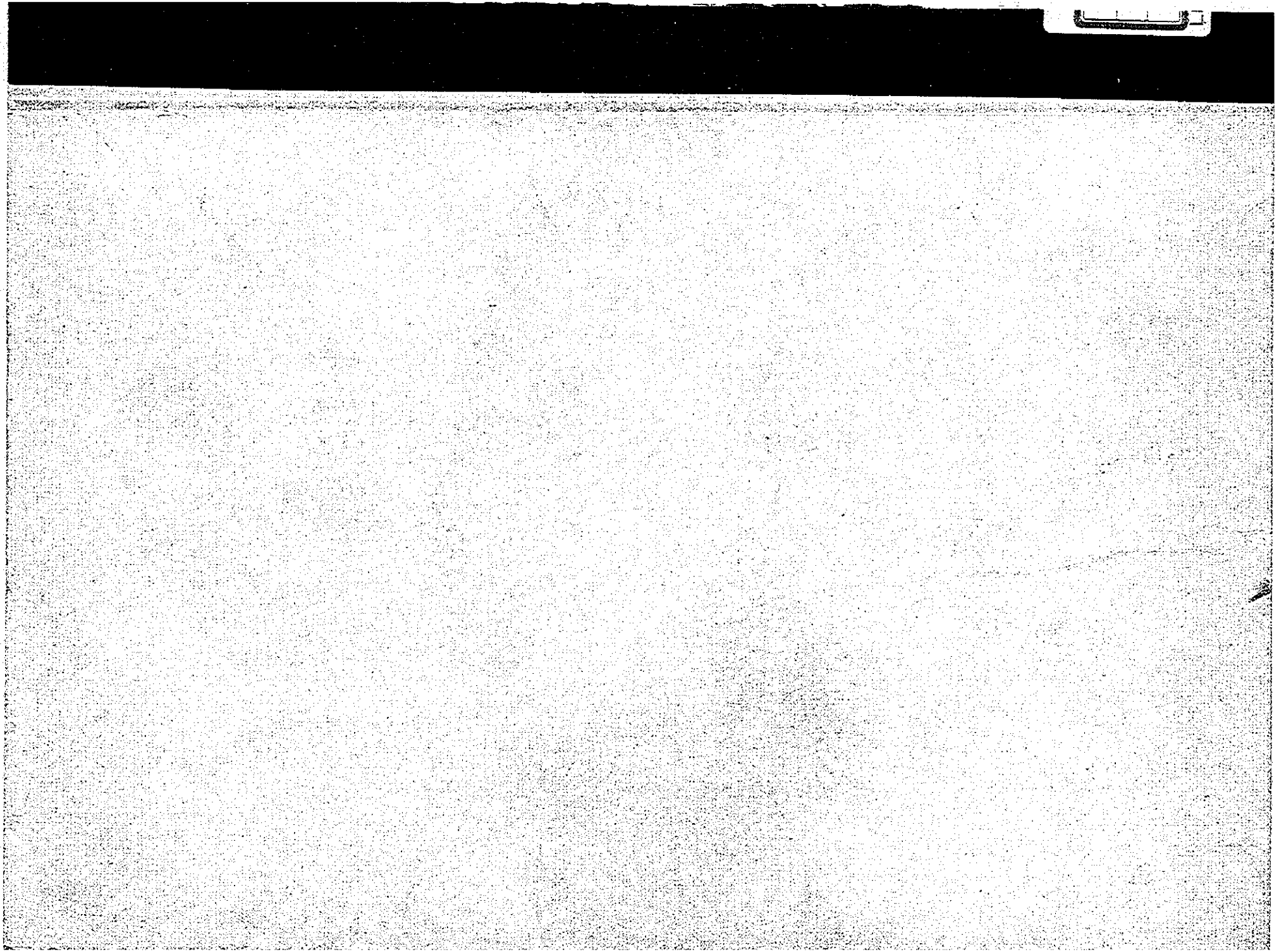
No.1 E 27'	自 至	l'	d
	3月17日 11時	9.4	14.5
	14時	15.5	13.6
	18日 11時	26.6	12.7
	19 14時	36.2	10.3
	20 13時	41.7	9.8

No.2 E 29'	自 至	l'	d
	3月17日 11時	8.5	11.5
	14時	17.6	11.3
	19 11時	34.1	10.5
	19 16時	42.3	9.5
	20 13時	58.5	9.3

No.3 E 31'	自 至	計	
	3月17日 11時	10.5	13.9
	12時	10.7	13.8
	14時	10.8	13.6
	18 11時	12.9	12.7
	19 16時	14.8	12.7
	20 14時	16.2	12.4

No.4 E 33'	自 至	計	
	3月18日 12時	19.2	12.0
	14時	18.4	11.9
	16時	11.4	11.7
	19 16時	11.9	10.5
	20 14時	12.8	10.1

種目	本日	累計
電力	kW	kWh
重油		
軽油		
灯油		
ガソリン		
コンプレッサー		
発電機		
ブルドーザー		
ホーイスター		

工事係 山口組 現場主任氏名 松吉 諫旭 機械名 ブルドーザー 運転手名

透水テスト